

## 資料4

## 中学校・義務教育学校（後期課程）教科書展示会実施結果

展示期間	会場	閲覧者数	閲覧者属性	意見書	(参考)
					R2 中採択
6月3日(月) ～ 7月2日(火)	京都市総合教育センター◆ 3階 カリキュラム開発支援センター	59人	保護者 10人 教員 11人 学生 2人 その他 36人	23件 (4件)	141人 50件
	右京中央図書館◆		66人		
6月3日(月) ～ 6月10日(月)	中央図書館	24人	保護者 4人 教員 1人 その他 19人	10件 (1件)	感染症対策 のため中止
	京都市生涯学習総合センター山科 (アスニー山科)	11人	保護者 1人 教員 1人 その他 9人	2件 (0件)	感染症対策 のため中止
	左京図書館	22人	保護者 6人 教員 1人 学生 1人 その他 14人	14件 (1件)	27人 7件
6月13日(木) ～ 6月20日(木)	伏見中央図書館	12人	保護者 1人 学生 1人 その他 10人	12件 (0件)	10人 8件
	東山図書館	6人	保護者 1人 児童生徒 1人 その他 4人	3件 (0件)	感染症対策 のため中止
	吉祥院図書館	9人	その他 9人	6件 (0件)	感染症対策 のため中止
6月24日(月) ～ 7月1日(月)	醍醐中央図書館	11人	教員 1人 その他 10人	7件 (0件)	7人 6件
	北図書館	19人	保護者 3人 その他 16人	17件 (0件)	感染症対策 のため中止
	洛西図書館	9人	保護者 2人 児童生徒 1人 その他 6人	11件 (1件)	10人 6件
合計		248人	保護者 45人 児童生徒 2人 教員 20人 学生 7人 その他 174人	146件 (8件)	260人 110件

※ 閲覧者数は、閲覧者名簿に閲覧日、閲覧者属性等を記入した人数。また、閲覧者属性は、「保護者」「児童生徒」「教員」「学生」「その他（）」の中から選択し、丸印を記入した人数。

※ 意見書の件数のうち、（）は、二次元コードによる意見回答フォームからの回答数（内数）。

※ 京都市総合教育センター及び右京中央図書館では、小・中学校・義務教育学校育成学級、高等学校及び総合支援学校用教科書も展示。

※ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、6か所に縮小して実施するとともに、教科書センター（◆）以外の会場は5日間に期間を短縮して実施。

【参考1】＜中学校教科書展示会＞

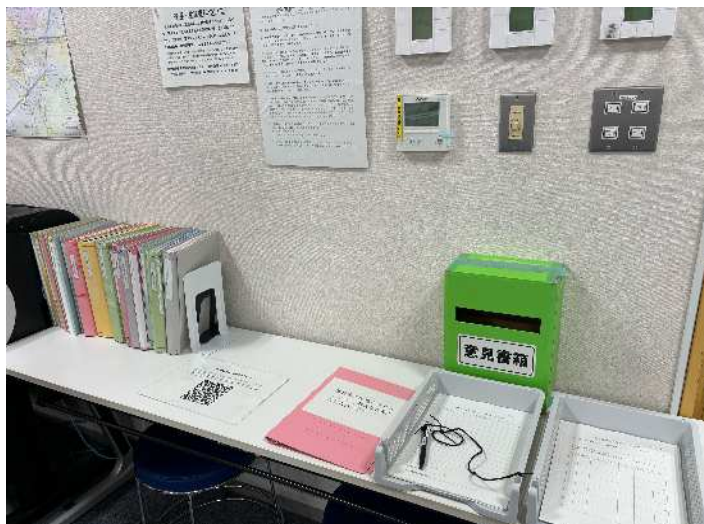
23年度中学校教科書採択	来場488人	意見256件	(6/3～7/6)
27年度中学校教科書採択	来場499人	意見317件	(6/5～7/8)
30年度中学校道徳科教科書採択	来場175人	意見142件	(6/1～7/4)
令和2年度中学校教科書採択	来場260人	意見110件	(6/1～6/28)

【参考2】

■右京中央図書館における教科書展示会の様子



■アスニー山科における教科書展示会の様子



机上には、閲覧者名簿、注意書き、紙の意見書や二次元バーコード等を設置。

## 展示会の意見書 (誤字脱字等も含め原文のまま転記)

### <京都市総合教育センター> 23件

#### ・歴史、公民の教科書について

中学校歴史、自由社、帝国、東書を中心に見させていただきました。世界中で日本の子供ほど自己肯定感の乏しい国はない。その主因は教育。特に歴史教育、歴史教科書にあるのではないか。日本の歴史は他国に比しても輝きにあふれているのに、逆に影の部分強調する自虐的記述で占められているのが現在の多くの教科書。自由社は子供達に希望と勇気を与える。自国の歴史に愛情を持たせるもの。

なお、公民は自由社以外「国民」と「愛国心」の記述が極端に不十分乃至皆無であり、学習指導要領からかけ離れている。又「家族」軽視の傾向も著しい。

行政区：木津川市

#### ・歴史、公民の教科書について

教科書展示会・中学社会科(公民・歴史)教科書選定についての意見書

自由社、育鵬社版の「戦争・平和・憲法」について

私は来年度使用予定の中学教科書(歴史・公民分野)の「展示会」に際して当教科書を熟読し、分析の結果以下の意見を、提出します。

1、第2次世界大戦のことを自由社と育鵬社は「大東亜戦争」と呼び、『アジア開放戦争』『アジア人の自由と開放を助けた』戦いであったと肯定的に叙述しています。自由社 p248～p249 に、育鵬社 p234～235 など書いています。しかし真珠湾への一方的攻撃やアジア諸国に対する侵略行為は歴史的事実です。間違った戦争観を与えてはなりません。

2、間違った戦争が敗戦に終わって「再び国と国の争いは武力でなく外交で解決する」という日本国憲法が生まれましたが、自由社も育鵬社もそのことはきちんと書かずに「新憲法案は占領軍の案を採用した」と書いている。(自由社 p58 育鵬社は p43 に一部修正と書いているが、何もわからない)現代の研究では「九条 戦争放棄」を提案したのは当時の幣原喜重郎総理大臣であることが明らかになっている。(最新の「広辞苑」の幣原にも出ている。)「占領軍の案そのまま」というのは間違いである。「押し付け憲法論」は一方的な「改憲論」に結ぶものになる。九条の外にも「女性の権利」等いろいろ修正されたのである。

3、「憲法改正」について、自由社も育鵬社も「改憲論」に偏った叙述になっている。自由社は p62～63 に「憲法改正の論点」と小見出しをつけて「9条を改正して自衛戦力(ゴシック)を持てるようにすべきだとする意見があります」「一院制」「首相公選制」「前文に歴史・伝統・文化入れるべき」などの紹介をしています。

育鵬社は「憲法改正の手続き」として「憲法を絶対不変のものと考えてしまうと、時代と共に変化する現実問題への有効な対応をさまたげることになりかねません」と書いて欄外の資料に「憲法改正の主役はあなたです。自民党」というポスターが大きく載せてあるのにはあきれます。(p54～p55)

以上「戦争と平和、憲法」の3点の理由により「自由社」「育鵬社」の中学社会科歴史・公民の教科書を採用するべきではないと考えます。

行政区：伏見区

#### ・歴史の教科書について

自由社の歴史教科書について、採択に反対します。

P194-195「日露戦争を戦った日本人」のコラム。戦争そのものを美化し、戦争協力をすることこそが国民としての正しいあり様であるかのように誘導している。

P239 太平洋戦争の「開戦と同時にマレー半島に上陸した日本軍は、わずか 70 日で…」とたたえる書き方は戦争賛美である。また「大東亜戦争」という名称も、正しい歴史観に基づいておらず、歴史教科書としてふさわしくない。

P247 日本の被害ばかりを強調し、このページだけでなく日本の加害に触れていない。

P249 「アジアの目で見た…」はあまりに自国に都合のよいものだけを選んでいいる。日本のおかげでアジア諸国は独立したなどとは完全なる誤り。

P257 憲法が「押しつけられた」という勝手な考えを誘導する記述であり不適切。

行政区：伏見区

#### ・歴史の教科書について

育鵬社の歴史教科書採択に反対します。

P251 憲法の基本原則について、平和主義を他の 2 原則と同列ではないかのような誤解を誘導する記述をしている。平和主義に制約があるかのような解釈は戦後日本の目指してきた民主教育と整合しない。

P267 「パレスチナ問題」。古代のユダヤ人と、19 世紀末から現在にかけてパレスチナの地に移ろうとするユダヤ人が同一であるかのように書かれているが歴史認識の誤りである。

P271 「日本の役割」として歴史教科書があれば主権者である国民を育成する視点が必要であるがまったく欠けている。日本が他より優位であるかのような記述は分断を招き共生の逆をいく。「一体感」「勤勉」「礼節」は、個人に押しつけるものではない。

行政区：伏見区

#### ・公民の教科書について

自由社の公民教科書採択に反対します。

P82～85 「わが国」という表現はナショナリズムに基づくものであり、ことさら分断をあおり、「平和主義をないがしろにするもの。安全保障の課題を称して、自衛隊の法的地位をより軍防に近い形に改めたり、軍事のプロが参画する方が良いという印象操作を行っており、平和主義に反する。

P169 他国の国歌をあげつらって、「君が代」が平和な歌であるように誘導している。ラモス瑠偉の意見が正しいかのように記述している。国歌に対する姿勢は個人の「自由」であり、また信念に関わる問題である。

P58 憲法の成立について「受諾する以外に選択の余地のないもの」と誤った認識に基づいている。P59 の「ここがポイント」でも「GHQ が作った」と再度強調しており恣意的である。

行政区：伏見区

#### ・道徳の教科書について

私は中学教科書展示会で『道徳教科書』東京書籍の 1・2・3 年生の「伝統・文化」の「テーマ・主題」の教材を検討した結果、以下の意見を提出します。

1、1 年生の「伝統・文化」テーマの教材は 3 つです。「2 1・僕のふるさと p99」「3 4・郷土を彫る、p162」「2 8・古都の雅、菓子の心 p129」です。2 つ目の教材は「京菓子」が取り上げられています「京菓子から、四季を大切に和の文化に思いをめぐらせてみましょう」(p133)「和の文化」と「和」を強調しています。教材の最後の課題に「見つめよう」として「優れた日本の伝統や文化で守り伝えていくべきだと思ふものは、どのようなものだろう」という問題を子どもにだしています。教材はあくまで「富蔵さんがつくる京菓子」です。その話を京都の「伝統・文化」とすることは、それでよいが「和の文化」で「優れた日本の伝統や文化で守り伝えていくべきだと思ふものは、どんなものだろう」と広げるのは教材を超えたテーマの押し付けではないか。京菓子は京都の「お茶の文化」として発展したので「愛国心」と強引に結びつけるのは危険です。

2、2 年生の道徳教科書「伝統・文化」教材も 3 つです。「1 2 祭りの夜 p62」「3 和

食の心 p19」「27 書道のパフォーマンスの挑戦 p139」

和食教材は1年生の「京菓子」とよく似ています。ただかなり「和食の特徴」等科学的な味について分析しています。又「京菓子の心」「和食の心」と教材は「職人の仕事」を「心」に摩り替えているのではないのでしょうか。しかも、京菓子と同じように伝統を「日本の伝統」に広げています。教材のあと問題が出ています。「見つめよう」「日本の食文化を伝えることの大切さについて、あなたはどのようにおもうだろう」その問いの下に書いています。「見つめようをぐっと深める」「和食とそのほかの日本文化にも通じるものは、どのようなものだろう。ますます教材をこえて日本文化一般に飛躍させています。危険です。

3、3年生の「伝統・文化」教材は2つになっています。「3 地域を愛するプロサッカーチーム p18」「11 花火と灯ろう流し p54」です。花火と灯ろう流しは『伝統や文化にこめられた、先人のおもいと』と教材の前に掲げています。

少し気になるのは「私には、灯ろうが別れを惜しんでいるかのようにみえました。まるで灯ろうの中に魂があって、意思をもって、ためらっているかのように見えたのです。」(p56) 1732年飢饉でた犠牲者の慰霊、疫病退散の願いから始った紹介の教材が「神秘主義」に流されて良いのかとおもいます。ましてやこの教材が「わが国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度」(内容項目・p197)として位置づけられるのには、無理があるのではないか。

以上地域や郷土の伝統・文化は各地無数にあります。それは「国家の誕生」以前からのものもあります。その郷土・地域の伝統を大切に、受け継ぐことは大切なことです。しかしその伝統・文化を「日本の文化」としてくり、偏狭な「愛国心に利用したのが「戦前の愛国心」修身教育です。繰り返してはなりません。

以上中学道徳教科書「テーマ・伝統文化、わが国を愛する」の教材は偏狭な「愛国心」を押し付けるものになる危険性を指摘して意見とします。

行政区：伏見区

#### ・歴史の教科書について

「国史教科書」というタイトルが相当であると感じました。日本語は「国語」と表現しているのに歴史については「日本歴史」と表現されていましたことに奇異を感じていたので「国史」と表現されていることに好感がもてました。それで全て推して知るべしであります。

行政区：北区

#### ・家庭科、保健体育、社会、英語の教科書について

○家庭科 ほとんどの教科書で性的役割分業やジェンダー不平等の問題に触れているのはよいと思う。中でも、開隆堂は“ジェンダー”のことばそのものが出してあること、女性差別撤廃条約やライフコースに触れていることがいいと思った。教育図書は男女共同参画のことばあるが、ジェンダーはない。あと、家族の多様性のところでは、まだまだ法的な関係がある中での形にとどまっている。教育図書では「きのう何食べた?」、開隆堂ではいろいろな絵本が紹介されているが、表紙だけでは本当の多様性、実態は伝わらない。その点、東京書籍では「いろいろ いろんな家族の本」の本文を紹介していてよいと思う。

○保健体育 どの教科書も性の多様性に触れているのがよかった。詳しい中身が、離れたページに載っている東京書籍は関連がけしにくく、もったいない。大修館は本文がP40 特集がP42と近く、中身も詳しいが、できれば同じページに。そして大日本図書もトピックスが同ページで充実した中身だが、本文の中に入ってくるようになるともったいいのにとと思う。学研は性意識の個人差があるという記述のみで、SOGIや性的マイノリティのことにきちんと触れてほしい。DVやSNSの危険性に触れているのはいいと思う。

○社会 令和書籍 国史教科書はどうしてこれが検定に通ったのか、きちんと説明してほしい。子どもたちの学び、科学的知見、そもそも教育をどう考えているのか?採択しないほしい。育鵬社の歴史も、巻頭の歴史の旅のところなど、歴史認識がおかしなところが

多い。公民の分野の教科書にそれが顕著で、道徳みたい。  
育鵬社で特に疑問なのが、P26 家族の価値のところ。「個人は家族に優先するべきという風潮が強くなると家族の一体感が失われていくおそれがあります”家族を基礎に地域社会を守り育てることの重要性も国民に深く浸透しています”など。巻頭のなぜ公民を学ぶかということが「公のために行動できること」というのも変かな。

P44 国民主権 “権利や自由には必ず義務と責任がともなう” というのも人権に関してはそうではないし、人権に対して「一定の」とか「多くの権利」とかやたら制限する記述なのがおかしい。P49 でも「すべての国民が憲法を尊重し〜」うんぬんとあるが、尊重はするが、遵守義務を負うのが誰かきちんと書くべき。

育鵬社も採択しないでほしい。

公民で1番ひどいと思うのが、自由社。公民の学習の目的の中で、「社会は国家というまとまりをもってはじめて社会としての力を発揮します。私たちは日本という国家の公民です。日本を支える公民として、公民の授業をしっかりと学んでいきましょう」とあり、前提からして違うと思う。P10、日本の自画像の中では「日本人は社会の決まりを守る親切で礼儀正しい国民で〜」と、科学的とは言えない書き方をしていたり、P24 では「家族は男女の愛と尊敬からはじまります」と決めつけていたり、P30 では愛国心がよい社会をつくることにつながる、など決めつけの記述が多い。子どもに教えてほしくない。日本国憲法についても、憲法の三原則などの記述が2ページ (P60-61) に対して、憲法改正が2ページ (P62-63) とバランスがおかしい。憲法の成立もGHQのおしつけと決めつけている。

他の教育出版、東京書籍は、学習の目的、日本国憲法の成立、憲法改正などもしっかりまとめられていて、安心して子どもたちに学ばせられると思った。

公民 東京書籍

P41 平和主義で自衛隊について書かれているところで愛国的自衛権について、政府の解釈見直しに触れている（しかも両論併記で）のが、今日的なテーマもきちんととり上げられていてよいと思った。あとP49でジェンダー平等、LGBTQがとり上げられていたり、P50でアイヌや在日外国人からダイバーシティやインクルージョンの考え方がとり上げられていて、こんなことを学んでほしいと思った。P57に子どもの人権の記述があり、ぜひ子どもの権利条約にも触れてほしいと思う。

○英語 中学生のわが子と英語の授業の話をしていると、「今何を習ってるの?」「When〜」とか「If〜」とか具体的な文章をあいまいに言うので、なんでかなー?と置いていたら、教科書に、このページ(単元?)ではこれ、「接続詞の〇〇」とか「動詞の名詞形〜ing」とかみみたいな文法的なことは示されないのですね。

ユニットの最後にちょっと書かれたりしていますが。

子どもが何をつかむか分からないまま授業を受けている印象です。教科書の改善はできないものでしょうか?

行政区：下京区

#### ・国語の教科書について

国語・光村教科書一年の内容について

①文学教材について「谷川俊太郎・工藤直子の詩」は良い。「空の詩編」課題が安易。「4、米倉斉加年」「8、ヘルマン・ヘッセ」優れた文学作品。本教科書のための書き下ろし作品「1、峰飼」「4、安藤」作品は感動が浅い。「瀬尾まいこ・梨木香保」のコメントでなく短編を教材ほしい。学期に一つの文学教材必要。

②光村は**文学教材**に優れた文学作品を採用しているのは良いが、過去の教科書と違って、その単元の指導内容が「教材の物語にそった課題」がなく、作品自体の「読み取り」や「文学追体験」が求められていない。「読み取り一般課題」のみ追求されている。教材が優れているのに、惜しい。

③説明的教材単元が「2、ダイコンは大きな根?・ちょっと立ち止まって」のみになって

いるが、もう一つ単元として科学的・論理的「説明文」が必要ないか。

④「書く」単元はあっても「生活作文を書く」単元も教材もない。現代子どもの「書く力」が弱い、「作文嫌い」が増えているのは、自分の生活、思いを自由に書く機会がなく、作品を「読み合わせする」ことがまったくないからではないか。

⑤「2、p 54 情報」「3、p 78 情報の達人」の教材は国語教育の内容として必要か疑問である。「意見を書く」課題で、根拠、資料活用は必要内容。

⑥「言語指導」が各単元の補助としてついているが、「日本語・系統的言語教育」として単元が必要でないか。バラバラの内容を系統だって整理が必要。

以上 光村国語教科書は良い「文学教材」「科学的説明文」教材を掲載しているのはいいが全体が言語機能主義の範囲にある。言語の「外言語」「話す・聞く・読む 書く」ともう一つの「内言語」「言語思考」「言葉で思考する」面から「文学教育」「作文教育」「説明文・論説文教育」「系統的言語教育」の分野の視点が欠けている。

行政区：伏見区

・歴史の教科書について【Forms から回答】

令和書籍の国史教科書は、他の歴史教科書のような事実の羅列だけで、次のページに行くと話が全く変わってしまっているということは無く、1冊を通して日本の歴史が学べてとても分かりやすいし、読み物としてもよく出来ている。

令和書籍の国史教科書を教科書として、たの歴史教科書をサブ教本として参考書代わりにするとより分かりやすかった。

行政区：中京区

・歴史の教科書について【Forms から回答】

令和書籍の「国史」が醜い。この本題名が表しているように戦前の教科書の復活といってよいもので、とくに詳しく神話を説明しています。もっとも神話の扱いは、自由社、東京書籍、教育出版、日本文教出版、育鵬社、自由社の計7社でも見られます。

「物語」「神話」と断わりながら、ちょっと説明しているのでなく、2～6頁使って、しっかり学習させるつもりで内容を盛り込んでいます。戦前の教科書でも「物語」と断わりながら、神話の目的は「敬神の思想は、我国に太古より行われた国家思想の一表現であることを理解させ、国民たるものは、誰人(たれびと)も敬神の思想感情を持ち、報本反始(ほうほんはんし)もとにむくいはじめにかえる——天地や祖先などの恩に報いる)、尽忠報国(じんちゅうほうこく——君主や国家に忠義・忠誠を尽くす)の心境に生くべきことを痛感せしめるようにした」(教科書編纂趣意書、1936年)でした。今の執筆者たちの狙いもここにあるでしょう。

これは昭和天皇の「人間宣言」(「天皇を神とし……架空の観念」)に背く行為です。非科学的な「物語」を歴史の教科書に載せて学ばせる、しかもこれを文科省が御墨付を与える、とは何とも寒い事態です。

神話と歴史は矛盾するのに、それを並列させて書いてます。たとえば、自由社の「新しい歴史教科書」39頁に神武天皇が前660年の1月1日に即位、と書いて、108頁で「7世紀末「日本」という国名が公式に定められた」とあります。前7世紀に日本という国家が存在しないのに天皇という首だけが宙に浮いている、という1300年もの差の矛盾が平気で書かれています。ばかばかしい。

行政区：左京区  
(所属学校名) 退職教職員

・歴史の教科書について

中学校歴史教科書「令和書籍『国史』」について

1、教科書の冒頭「先土器時代以前」p 19で「古事記は日本列島の誕生をどのように記

しているか」で始めている。そして「国生み神話」 p 20 について書いている。神話を紹介して、日本列島の誕生としている。神話は歴史的事実でない。

2、「日向三代と神武天皇の東征伝説」 p 49 で「山の神の娘として娶り」「神である子に寿命を与えられ」「これが天皇の先祖が神から人になった瞬間です。しかし、神から人になったとはいえ、神としての性格は保持したままと考えられてきました。」そしてその子が「まもなく初代の神武天皇に即位なさる方です」(p 50) 神話・伝説の「天皇は神の子」皇国史観を史実のように書いている。

3、日本が中国を侵略した結果「満州国」を建国したことについて、「国際社会から『日本の傀儡』と批判されたが、満州を併合せず独立国家としたことに注目しましょう。それまで大国が他の地域の軍事的占領して、すぐに独立国に導いた例などほとんどありません」 p 355 と正当化しています。「盧溝橋事件」についても「何者かに銃撃を受けた」と日本軍の謀略を書いていません。

4、「第2次世界大戦の勃発」 p 366 の「真珠湾攻撃で対米戦争始まる」では「12月2日に御前会議が開かれ、つい対米戦争の開始が正式に決定しました」「機動部隊に打電された暗号は『ニイタカヤマニノボレ1208』真珠湾の攻撃を命じる暗号でした」で終わっています。次頁には「日本軍快進撃」との文をのせて一方的な米国に対する爆撃・開戦であることは批判されていません。

5、太平洋戦争を「大東亜戦争」と呼び「大東亜共栄圏の地域・国々が欧米の植民地からの独立願っていましたが、終戦後、その多くが独立しました」「たとえばマレーシア、シンガポール、インドネシア、ベトナム、フィリピン等があげられる。」 p 371 と書いています。「大東亜共栄圏」アジアの開放・独立を助ける戦争であったとしているのです。侵略戦争を「アジア解放の戦争」としています。

6、「日本国憲法制定」は「日本帝国憲法改正」 p 416 の中に位置づけています。

「マッカーサー元帥のした原則により天皇は残されたと同時に、第九条には戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認等が明記された」 p 411 と9条を当時の幣原首相の提起であったことを無視し「現憲法、占領軍押し付け論」を一方的に書いています。

行政区：伏見区

#### ・歴史、保健体育の教科書について

##### ・歴史教科書について

正しい歴史がかかわれている「自由社」の教科書を使って下さい

日本は奴隷になっていたアジアの人々を救った国です

太平洋戦争ではなく大東亜戦争です

勝者に都合よく書かれた教科書ではなく日本のことを正確に書いた教科書を使ってほしいです 自虐史観の教科書はいりません

##### ・保健体育について

わざわざ LGBT をのせる理由がわかりません。女子トイレや女子更衣室がなくなるなど LGBT ができてからおかしな方向に進んでいます

心の性と体の性は違うなど教科書にのせなくていいと思います

まだまだ不安定な時期の子どもにこんなこと教えないでください

こんなへんなことが書かれていない教科書を使って下さい

かんたんにしかみられていないのですが大日本図書はマシかな？と思いました

本当は一言もこのことについて書かれていない教科書を希望します

行政区：記載なし

#### ・歴史の教科書について

歴史 自由社の P 116 がよかったです

日本に生まれたからには、日本のことが好きになる子どもたちが育ちますように



行政区：西京区

・歴史の教科書について

「令和書籍」は執筆者が2人と少なく、監修者もおらず信用性に欠ける。内容はすべて天皇中心に書かれており、独断と偏見におちいつていると感じた。教科書として好ましくないと思います。

他の「学び舎」、「自由社」は一応公平な立場で書かれていると思うが慰安婦や原爆などの詳細な情報が不足していると思いました。

時代をとらえている点では「学び舎」がパレスチナとイスラエルの国境問題「ガザのジェノサイド」を取りあげた点を評価します。

他の「東京書籍」「帝国書院」にも言えることですが「平和教育」や「憲法」についてのページをもっとふやしてほしいと思いました。

行政区：下京区

・歴史の教科書について

「国史」教科書（令和書籍）を見ました。先ず「国史」という表題に違和感を覚えました。歴史ではなく、国史。内容は天皇について延々と説明があり、随分と偏った感が否めません。P442の慰安婦問題の記述は事実とはかけ離れていて、この教科書を使ってほしいとは到底思えません。

行政区：下京区

・歴史の教科書について

歴史の教科書—「学び舎」のものは、視点がすばらしく、子どもたちに歴史上のできごとや人物を題材として自分の頭でしっかり考えることをうながすことができるように思います。実際、P179には、『学ぶ』ということは「答え」を丸暗記することではありません。深く、ゆたかに考えることなのです」と記述されていますし、その理念が貫かれるような構成になっていると思います。文章も分かりやすくとても良いです。ぜひこの教科書を使ってほしいです。

行政区：左京区

・歴史の教科書について

中学校歴史について

帝国書院の一部分を拝見致しました。一部分だけだったにせよ、自分の国の歴史を卑下、否定する様な記述が多かったと思いました。歴史として誤ちがあることもあったにせよ、世界各国を見ても自国を自分達でおとしめるような歴史認識で教育を行う国はありません。今の子ども達、若者の自己肯定感が低いのも長年にわたる自虐的思考、教育の結果であると思います。歴史において反省すべき点も確かにあります。しかし、日本の伝統文化、日本人としての誇りを持ち、それを育てていくような歴史教育歴史観の教育を切に望みます。令和書籍を選択頂けますようよろしくお願い致します。

行政区：宇治市

・歴史の教科書について？

愛国心や家族が強調される教科書が多くあった。同時に多様性についてもうたわれているが、国内の外国人への差別排外についてふみ込んだ説明が必要と感じる。慰安婦についてもふれている書籍が少なく残念だった。

行政区：左京区

・歴史の教科書について

令和書籍による中学歴史「国史教科書 第7版」の採択を希望します。

**【理由】**

私（日本国籍・日本人）が中学生の時公立中学（柳池中学／現・御池中学）で日本史教育を受けた時に抱いていた疑問や知りたかった以下①②③のようなことが理解できるよう書かれているからです。

私が中学の日本史教科書について感じていたこと、疑問は以下です。

①日本の国の興りについてもっと詳しく知りたい。

・古事記や日本書紀の内容と最新の科学技術をもとに証明されている考古学的事実、歴史学の両方から、日本の歴史をGHQの視点から完全に解放された観点で「日本人として後世に伝えていかなければならない国史」を知りたい。

・天皇家の歴史について詳しく知りたい。

・日本人の祖先について科学的根拠に基づいて知りたい。

・公民で憲法第一条「天皇は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であつて、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基づく。」と学習し、日本史を学んでいたがその意味が理解できるようなことはなかった。

②なぜ日本はアメリカと戦争することになったのかももっと詳しく知りたい。

・天皇、政府、軍部、国民の考えは戦争に向かってどのように変化していったのかについて、教科書だけでは「日本人が何故あのような無謀な戦争を始めてしまい、だれも止められなかったのか」理解できない。

・アメリカ、第二次世界大戦の相手国は日本についてどう考えていたのか史実や正しい記録に基づいて知りたい。

③明治以降の日中戦争や韓国との歴史について真実が知りたい。

・近隣諸国との問題は相手国の考えや意見を尊重し傾聴するのは当然だが、時の政府の外交や政治的視点とは完全に離れて、「日本人が何をしたのか」は日本人自身が過去の正しい記録事実を徹底的に調査し公平な観点で知る必要がある。

**【まとめ】**

令和書籍による中学歴史「国史教科書 第7版」には日本人の10代の若者たちが日本人として知っておくべき内容が、GHQの考えや戦後自虐史観を脱した考古学、歴史学、神話教育をもとに書かれています。「2000年以上続いてきた日本はどのような国家であるか」を正しく理解することができます。

そして「戦争は誠に愚かであり、今後、戦争をいかにして避けるべきか、母国日本をどう守りどう存続していくべきか」を考えさせる教科書です。

私が中学生の時にこの教科書で国史を学びたかったです。

行政区：左京区

・歴史の教科書について

令和書籍の「国史」について

☆そもそも、現代は、地球上の多文化・地域におけるグローバルな歴史を学ぶことや、そこに暮らす人々のオーラルヒストリーがますます大切になっているという点で「国史」という、自国のことのみを学ぶかのようなタイトルは偏狭であること。

☆冒頭部分の「世界各国王朝略年表」では、日本のみが大和國家から2000年まで面々と同じ國家体制で続いてきているかのような年表は非科学的であり、独善的な誤った歴史認識を子どもたちに植えつけるものであるので採用しないほしい。

育鵬社の「新しい日本の歴史」では、昭和天皇を美化しているが、第二次世界大戦の戦犯である昭和天皇はふさわしくない。採用しないほしい。

行政区：記載なし

・歴史の教科書について **【Forms から回答】**

令和書籍の国史教科書が検定に合格したとの新聞記事を読み関心を持ったため初めて見に来ました。展示会といっても教科書が無造作に置いてあるだけで一般人には馴染みにくいものであると感じました。

例の国史教科書は、縦書きでかかれており内容も素晴らしかったです。

子どもたちに正しい歴史を教えようと立ち上がってくれたことに感謝しつつ、今後の教科書採択に風穴をあけてくれることを期待しています。

行政区：伏見区

・歴史の教科書について **【Forms から回答】**

前略、担当者様。

お疲れ様です。令和書籍の国史教科書を読ませていただきました。

良かった点

日本の歴史が長く中心であった、京都の事について触れられていたところでした。

個人的に気がついたのは、京都御所についての解説が長くとられていて記述されてる事と実際の現場を、自分で確認して理解が深まるのではないかと思いました。

このことから、生徒さんたちに楽しんで勉強に取り込めるのではないかと感じられる教科書でした。令和書籍の国史教科書を採用について、前向きに考えて頂きたいと思います。

早々

行政区：山科区

<右京中央図書館> 41件

・歴史の教科書について

令和書籍、育鵬社、自由社の教科書は採択しないでください。学び舎が良いと思います。

天皇崇拝や、戦争の歴史を正しく伝えない教科書はやめてください。

行政区：右京区

・教科書採択、国語、道徳、社会の教科書について

右京図書館で教科書の展示会をしていると聞いたが、初めての者にとって場所がわかりにくい。「展示会場はこちら」と案内板がまずほしいと思った。

国語（光村）と道徳（あかつき）を見させてもらった。文学作品を増やしてほしいと思った。道徳で相田みつをさんの作品を使っているが、もっと中学生にふさわしい作品がある。自分を見つめる時に、「受身」などよいと思った。

社会科の検定合格基準がわからない。令和書籍や育鵬社などは、決めつけた書き方になっている感がある。

中学生の生徒の心の柔軟性を大切にしてほしいと思う。

行政区：右京区

(所属学校名) 退職教職員

・歴史の教科書について

中学校の歴史教科書を中心に閲覧しました。育鵬社や令和書籍では天皇の役割等に多くのページ数がさかれていることに違和感を感じました。日本国憲法の基本的原則 国民主権主権が国民にあることが後景に追いやられるように思います。

また 太平洋戦争の始まりについては、育鵬社では「東条英機内閣は、これをアメリカ側の最後通告と受け止め、開戦を決断した」とあります。やむを得ず攻撃したかのごとき表現が気になります。

行政区：西京区

・歴史の教科書について

◎令和書籍の「国史教科書」が何故、検定に合格したのかわかりません。もっとも「危ない教科書」だと思います。これからの未来を生きる子ども達に間違った日本の歴史を教えたくありません。(育鵬社、自由社の教科書もです)

◎中学生達の教科書にしてほしいのは、学び舎のともに学ぶ人間の歴史です。日本の中国侵略や沖縄戦の真実 etc と納得のいく内容だと思います。

☆子ども達が正しく日本の歴史を学び、これからどう生きていくのか、何が正しいのか悪いのかを全て(日本の歴史)示し、これからどうしていくのか道筋を進められる教科書を選んでください。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

数社の教科書見本を見せていただきましたが、社によって歴史認識がずいぶん異なるなど感じました。

令和書籍の歴史教科書「国史」は使ってほしくないです。(育鵬社や自由社のも〃)

学び舎の「ともに学ぶ人間の歴史」がいいなと思いました。

これから大人になっていく若者達に正しい認識を伝えていってほしいと思います。

今の様な社会だから特に。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

「国史」教科書・令和書籍について

現代に生きる子どもたち(私たち大人も)は正しい歴史を学び、今後に生かしてこれからの歴史を作っていかなければならないと考える。ところが上に挙げた書物は余りにも片寄っているのでは、と感じた。

神話や天皇をまことの様にあがめている。中学生にこのような内容の本を学校や教師が教科書として与えてよいのでしょうか？

又、戦争を全国民の意思が反映された事として少し描かれているのは違和感を持った。今の子どもたちにはどうしたら平和な世界を作れるのか考えてほしい、と思う。

日本文教出版の「歴史」は比較的科学的な視点で描かれていると感じました。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

原始から近代のページにほとんどを使っている「国史」の令和書籍は教科書に使用しないでほしい。

学び舎の「ともに学ぶ人間の歴史」は公害問題や世界の動きも書かれていて、良いと思う。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

中学社会の歴史教科書を見ました。

歴史を学ぶことは、過去に起こったことを教訓として、自分たちが明るい未来を築けるようにすることだと思います。特に、平和について学ぶことが大切だと思いますが、育鵬社、自由社、令和書籍は、戦争を起こしたことへの反省もなく、日本を正当化している。特に令和書籍は、カッコイイ零戦機の写真まで載せて、軍備増強をあおっているようにも思えます。こんな教科書は絶対に使ってほしくないです。

学び舎の教科書は、国民主権についても、くわしく書かれており、子どもたちが、将来、ひとりの有権者、主権者になるために、役立つ教科書だと思います。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

歴史の教科書については、どういう立場で執筆されているかです。い分内容が違ってくると思います。ある程度はしょうがないとしても、現在論争中や問題になっているものについて、断定的に表現されているものはやはり納得できません。

自由社の「憲法改正の動き」、令和書籍の「蒸し返された韓国の請求権」の記述の中の慰安婦についての記述、「歴代天皇の継承図」にいたっては必要でないと考えます。

行政区：右京区  
(所属学校名) 退職教職員

・道徳の教科書について

道徳については教科に入ってきて、評価の対象になるのは納得がいきません。自分を見つめることを第1義とするなら、大人のモラル、世間の目のおしつけに絶対にならないように授業をすすめるべきです。まわりの出来事、社会の中に、教材となるものは多くあると思います。自由な授業ができるようにしてほしい。

行政区：右京区  
(所属学校名) 退職教職員

・音楽の教科書について

祇園祭に関心があり、音楽の教科書を拝見しました。

2社ともに、扱いの少なさに驚きました。教育芸術社は、2・3上の日本地図に「京都祇園祭の山鉾行事」の記載がありましたが、(1の地図は「福知山音頭」、教育出版は1の日本地図に祇園祭は無く「福知山音頭(京都府)」だけで、2・3上の「郷土の音楽」の4ページには12地区がカラー写真入りで(Ex 天神祭・阿波おどり etc)掲載されているが、祇園祭は無視されていました。

参考までにロッカーから小学校教科書を出して頂きましたが、教育出版は日本地図に「福知山音頭(京都府)」と「日本のお祭りをたずねて」に「ぎおん祭(京都府)」と小さな写真入りでした。教育芸術社は「ちいきにつたわる祭りばやしを調べよう」で祇園囃子の写真・解説と楽器のイラストが掲載されていました。京都市の中学生が使用する教科書は教育芸術社の方がいいと感じました。

行政区：右京区

・歴史の教科書、教科書展示について

歴史教科書を見たが、いずれも分量が多いことに驚いた。この内容を教えるのは大変だと思った。

全体に、歴史教科書でも憲法について詳しくされた方がよいと思う。公民との関係もあると思いますが、そのことは整理されて、歴史にももう少し詳しくあればと思います。

歴史分野では学び舎の教科書はすっきりと書かれており、いい内容だと思い、生徒にわかりやすいのではないかと感じました。

見本は一冊ではなく、複数おいていただきたいと思いました。一人が長く見られると、見たい教科書が見られない。残念です。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

令和書籍 国史教科書

●なぜ「国史」なのか、よくわからない。

六国史(日本書紀…など)をさす、ともいわれる神話ではなく、史実に徹底して基づいてほしい。

●特に広島・長崎への原爆投下についてアメリカの事情には詳しいが、その下で何が起こ

ったのが全く書かれていないのが異様に感じた。P390 今も続く核兵器の恐怖に対して、オバマ対被爆者のエピソードに加えて、国際社会が到達した「核兵器禁止条約」の記述が見当たらないのは重大だと思います。

行政区：右京区

・歴史、公民の教科書について

歴史や公民の教科書で、「育鵬社」「自由社」「令和書籍」は使わないでください。

理由は、教科書は事実に基づいた科学的な内容でなければいけないと思います。上記の教科書は、実在していないとされる天皇の皇位継承図が掲載されている。現在の歴史学会では使わない「大東亜戦争」という言い方をしている。小説のような高揚感をあおるような戦況の記述、戦争によってアジアの人々が解放されたというようなまちがった記述、かたよった記述が多いからです。このような教科書で学ぶと、受験に対応できないだけでなく、将来世界中で学び、仕事をする上でも各国から来られる外国人観光客と交流する上でも子どもたちに不利になると心配です。

正しい事実を伝える教科書を使ってほしいです。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

☆「令和書籍」の教科書が初めて検定に合格したと竹田恒泰ユーチューブで見て、読みに来ました。文書は一番優れていて群しいと思います。

☆「育鵬社」の教科書もカラー資料が多く見易いです。

☆「日本文教出版」は、中国側から発砲してきた盧溝橋事件を「衝突」としたり、当時 225 人しか人口が居ない中 303 人の犠牲者とする「南京事件」を記すなど、中国共産党の プロパガンダ 宣伝と変わらない。241 ページでは日本名「許可」にすぎず、全斗煥大統領や盧泰愚大統領の様に朝鮮名のままの人も数十%いた創氏改名について触れるなど偏向していると思う。

行政区：長岡京市  
(所属学校名) 真知宇

・歴史の教科書について

歴史の教科書について戦争描写特に写真が多いと感じた出版社が数社ありました。

中でも「自由社」「育鵬社」の教科書がそうです。

戦争を美化するような内容を扱った教科書は純真な子供達にはよくありません。

行政区：右京区

・歴史、公民の教科書について

中学生の保護者です。

自由社の新しい公民はじめ、育鵬社や令和書籍の国史など、歴史修正もはなはだしいです。フェイクレベルの記述まであります。きちんと精査してください。

行政区：右京区

・国語、外国語の教科書について

特に中学外国語の教科書、国語の教科書は、3年間を通しての学習として作られているものが多いと感じた。そのため、変わってしまうと学習者にとまどいをあたえたり、3年間で組まれているカリキュラムもあまり意味がなくなってしまうそうだと感じた。

行政区：西京区

・国語の教科書について

国語 教育出版…

現代社会の様々な問題について考えるきっかけとなる文章が多く載せられていて、中学生にはとっつきやすいし、理解しやすいと思われる。

三省堂 俳句を知るのに“感動”から入る文章が載せられていて、中学生にも“よし俳句をつくろう”という意欲がわくと思われる。他の文章も、現代社会の問題、自分自身について、自信をもって生きていけるようなものがあり、好感がもてた。

行政区：上京区

・歴史の教科書について

○令和書籍の「国史」について（歴史）

日本の歴史、それも天皇中心の記述が多すぎる。世界の歴史も学ぶことになっているのに、これでは片手おちだと思う。

進化論の否定、天皇家礼賛、大東亜戦争という使ってはならないとされた表現など、最近まで蓄積されてきた学問研究の内容が反映されていない。しかも図なども全て白黒で、中学生が学ぶ教科書としては魅力がない。これでは歴史嫌いの中学生が増えると想像される。こんな内容のものが教科書として認められたことが信じがたい。

行政区：上京区

・歴史の教科書について

学び舎の教科書について（歴史）

使われている図や絵の色調が明るくて見やすい。政治権力の中心にいる人だけでなく、様々な立場の人々の様子や働きも記述されていて、歴史が多数の人々によってつくられてきたことがわかり、身近に感じられる内容になっている。

最新の研究で明らかになってきた事も記述されていて、大人も、もう一度この教科書で学びたいと思わせる内容になっている。

行政区：上京区

・歴史の教科書について

歴史教科書について、使ってほしくない出版社—令和書籍・自由社・育鵬社—

「国史」—ページ数・記述内容、とても教科書とは思えません。歴史的事実がねじ曲げられ、日本国賛美に偏っています。子どもたちの広い視野は育ちません。

自由社・育鵬社—東日本大震災や原子力発電所事故の扱いがあまりにも簡略です。記述量の少なさに対して、日本人の美德についてはスペースが多く使われています。日本人の特質を歴史の教科書にこんなに強調して書くべきでしょうか。

3社とも、第2次世界大戦で、日本軍による犠牲者が多くでた事実を避けています。敵・味方に関わらず、戦争の悲惨さ、醜さを子どもたちにはっきり伝え、学ばせることは歴史の教科書の大事な役割です。

使ってほしい出版社—学び舎 教科書に比べ、一番、世界に通じる公平な視点で書かれています。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

令和書籍の国史教科書が話題になっているので、是非現物を見てみようと思って来ました。確かに天皇には敬称を用いている書きぶりからして違和感が禁じえません。戦争のとらえ方、従軍慰安婦問題、関東大震災後の朝鮮人虐殺問題に触れていないなど、相手に偏った歴史観にもとづく教科書のように思えます。この教科書は決して採択してほしくありません。

行政区：右京区

・歴史の教科書、多様性について

令和書籍の「国史」名前からして戦前の教科書を思いおこされます。教科書では真理真実を大切にしてほしい。令和書籍を読み進めると天皇中心 賛美の内容でとても今の子どもたちに正しい歴史認識は育たないと思います。教科書で「うそ」と言う文字が出てきますがふさわしくありません。自由社や育鵬社も大して変わらず中学校教科書としては使ってほしくありません。ジェンダー平等や性の多様性、多様な家族のあり方にふれた教科書が増えたことを歓迎し、授業の中でもしっかり扱ってほしいです。学び舎は使ってほしいと思いました。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

令和書籍、国史、教科書第7版は字も小さいし写真も白黒で見にくい。内容も天皇中心の歴史を重んじていて現代のイデオロギーに合わない。ジェンダー平等が軽ろんじられている。

学び舎 歴史の教科書はまずこの教科書でどう学ぶかが書いてありとつきやすい、字も大きく写真もカラフルで見やすい

行政区：右京区

・歴史の教科書について

令和書籍の国史教科書、21世紀になっても、天皇の祖先を「神」としているのに驚ろいた。明治政府によって創られたFictionを今の子どもに教えて、どんな日本にしていこうとしているのだろうか？明治時代からの滅私奉公を再現しようとしているのか？時代錯誤も甚だしい。

行政区：右京区

・教科書展示について

来年もやって下さい

行政区：記載なし

・道徳の教科書について

「道徳」光村図書が美しく、優しいデザインで、内容も心あたたまるものだと思います。副題「きみがいちばんひかるとき」もこの教科書を使って学ぶ生徒への愛情を感じました。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

令和書籍「国史教科書」なぜこの本が文科省検定に通っているのか疑問です。まず各国王朝年表があり、歴代天皇の皇位継承図がある。戦前、大日本帝国憲法の下で作られた教科書さながらの頁です。自由、平等、人権意識の欠除であって、義務教育で教えるようなものではありません。世界大戦の記述では、「戦果をあげる」という記述、「大東亜共栄圏」を欧米列強からの独立をあとおししたかのようなとらえ方など、日本が戦後築こうとしてきた平和主義（二度と戦争をしない）に真向から反するものです。

自由社「新しい歴史教科書」でも「大東亜戦争」を賛美していますが全くの間違いです。このような内容は国際社会で通用するものではありません。採用しないで下さい。

行政区：右京区

・歴史、公民の教科書について

○「ともに学ぶ人間の歴史 中学社会 歴史分野」学び舎

歴史には、のちに名をのこした著名人、施政者のものではない。一人一人の人間が、自然環境大きくは地球に生存する生命としての大切な命を営む歴史を作ってきた、ということが伝わる構成になっています。

中学生はもちろん、大人も学べる内容だと思います。



○「新しいみんなの公民」育鵬社 人権について、大日本帝国憲法への評価が甘すぎる。「はて？」

平和主義と防衛の記述、評価は、自民党政権の解釈そのまま、多くの国民が反対したり疑問を呈した内容へのふみこみが全くない。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

令和書籍 国史教科書はあまりに皇室の扱いが多く天皇家の歴史を読んでいるようである。教科書としてふさわしくないので採用しないで下さい

ともに学ぶ人間の歴史 中学社会 歴史的分野（学び舎）は、大版であり、字も読みやすい。内容もていねいに書かれてあり、3年間学んでほしいと思える内容です。とてもよいと思います。

行政区：記載なし

・歴史の教科書について

中学社会歴史教科書の中に「神話」が取り入れられている教科書をいくつか見かけます。

「神話」は宗教の一種であって、科学的な物の見方考え方を教える学校教育にはふさわしくないと考えます。一考をお願いします。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

中学社会 新しい歴史教科書（自由社）

教科書では、真理を教えてほしい。日本の民族とか、私達のご先祖とか、あまりに片寄っているものは教科書とはいえない。また、岸信介、佐藤栄作の評価がコラムにあるのを見ると特定の評価、それもまちがっている評価があり、これを子どもたちには与えないでほしい。第二次世界大戦と憲法の扱いもひどいと思います

新しい日本の歴史（育鵬社）も自由社の上記の教科書と同じようにひどいと思います。とりわけ戦争時（とくに沖縄戦）の記述などは6.23直後の今、紙数の制約があるとは言え、あまりに事実と反すると腹立たしくなります。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

自由社・育鵬社・令和書籍の歴史教科書は日本の侵略戦争を美化し、戦争を賛美しています。沖縄戦も真実を伝えていません。ただ特攻隊員の死を散華などと書いたり、敗戦に至る判断を天皇の「御聖断」と書くなど、歴史の事実をゆがめています。

このような教科書は決して子供たちの手に渡してはならないと思います。採択しないでほしいと思います。

行政区：右京区

所属学校名：退職教職員

・歴史、公民の教科書について

○学び舎の歴史、社会の本は見やすく入りやすい 史実にもとずいた写真や文になっている

令書、自由社、育鵬社等の社会、歴史の本は私達の父や叔父祖父が幼ない子供達を残して戦場へと出征していった人達の受けた教育の様な内容に思われます。

自由社、育鵬社の公民は日本国憲法を正の理念をゆがめ、憲法改正に子どもを導こうとしている様な書き方をされていて問題だと思えます。絶対に採択しないで下さい。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

令和の国史の教科書は、戦前の教科書（使われていたと想ぞうする）のような内容の感じがした。戦争の賛美が感じられる内容に思う。

戦争はいけないんだということを教えるのが教科書ではないか。不気味な感じの内容に感ずる。このような教科書を検定、合格にする行政はそのやり方を変えてほしいと思う。この教科書は不合格にしてほしい。あと育ほう社や自由社の教科書も、今の政治の意図が感じられる記さいが多いように思う。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

中学の歴史 帝国書院の中で新しい憲法の事が少しだけしかかいていないが、今も憲法で世の中が動いているのに全文をのせて実行されているか学ぶ必要があると思います。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

令和書籍の国史教科書は、読みにくく、特に天孫降臨に天皇の先祖についての記述には、異和感をおぼえます。

又その後天皇制について書かれていることは、必要ないと思います。

又慰安婦についての記述は、なかったことにされているのは、おかしいです。

令和書籍は誰々が執筆したのか、(どんな方達なのか) 情報が分からずに書かれていないのはおかしいと思います。

行政区：右京区

・歴史の教科書について

私は元教員で中学校社会科免許をもっていましたので、社会科を中心に意見をします。まず教科書が重く大変なこと、自由社、育鵬社、令和書籍など天皇の系図などをのせている。必要でしょうか。QRコードなど多くなり、子どもたちが考え、意見を言ったり討論するのでなく、すぐ解答や結論などがいいのでしょうか。子どもたちが真実を知り、学び疑問視して集団で討論することが大事であると。上記の3社の歴史は流れもわかりにくく記述の多少が片よっており今まで教えてきた他の出版社と大いにちがっており、今まで研究された内容もいかされておらず、間違いも多く、受験する子どもたちは大変です。本当に真実を教え、考えることのできる教科書を子どもたち、保護者教える立場のある先生方の意見を入れて下さい。

第二次世界大戦、領土問題など片寄った意見でなく真実を現状を記述して下さい。又、現在起っている課題にもしっかり目を向けさせてください。子どもたちに基礎学力が付き、学ぶよろこび、わかるよろこびを味わえる授業ができる教材の提供が良いと思います。他にも色々ありますが社会科、歴史を中心に意見を述べました。

行政区：右京区

・教科書展示について

多くの教科書が閲覧できる場所が提供され良いと思う。ただそれぞれが単数なので複数置いてほしい。

教科書展示に関する情報が少なく、目に触れる機会を増やしてほしい。

興味ある箇所のコピーはよいが写真はダメというのは改める必要がある。写真でもコピーでも情報を得ることは同等だから今後は認めるべきである。

行政区：右京区

・歴史の教科書について **【Forms から回答】**

令和書籍の国史教科書一見地味ですがこれで自分も子供も学びたかったと思う教科書でした。「京都御所になぜお堀がないのか？」は京都の子供達にぜひ読んでもらいたいです。また、紹介した美術作品が見られる場所として、京都に多くみられたのも魅力でした。杉原千畝さん、福沢諭吉のお母さんの事、昭和天皇の会談等、日本人として誇りに思える人達の話も多くみられました。子供達に自分の国を好きになってもらいたいですので、こちらの教科書を願ひたいです。

行政区：北区

<中央図書館> 10件

・英語の教科書について

New Horizon を見ました。2年生で Food travel around the world のカレーとナポリタンの話が好きでしたがなくなっていました。

1年生では Story が今回のにはあまりないので、今回はゴンぎつねがあるのだと見ていました。

小学校の単語と中学校の New Words がならばのは、よいと思いました。

行政区：右京区

・歴史、公民の教科書について

①歴史教科書について

☆育鵬社の「歴史」教科書の採択は絶対反対です。

①日露戦争は、反対する人もおり、人々は戦争を受け入れていただけではないということの記述がありません(P190~191)

②韓国併合の記述で、韓国の領土を他国から守るためとあるが、韓国の民衆を武力でおさえ、日本の植民地化を進めたというのが事実です(P192~193)

③太平洋戦争についての記述で「自存自衛」の戦争とし大東亜戦争と名づけるとありますが、日本の指揮下の下、欧米の植民地支配を打破し、アジアの諸民族だけで築業しようという主張であり事実とは異なります(P234~235)

④アジアへの侵略の太平洋戦争であったのに、欧米諸国の植民地であっただけのような記述がされている点が事実と異なります。(P235)

⑤沖縄戦の記述で、中学生や女学生が戦争に従軍し、逃げ場を失い自決したかのような記述ですが、中学生や女学生が動員させられ、沖縄県民の犠牲者は人口の1/4にあたる12万にもなり、その中には日本軍によって集国自決に追い込まれた住民もいたというのが事実が記載されていません(P237)

②公民教科書について

☆育鵬社の「公民」教科書の採択に絶対反対です。

①天皇が国の象徴であり、立権君主制のモデルであると記述しています(P45)が、「象徴天皇」は特別な役割を果たすのではなく、「国民主権」の中で天皇は国民に寄り沿う姿を記載すべきである。

②憲法改正や自衛隊は軍備として必要が強調されているが、将来にわたって憲法9条をどのように位置づけ、平和の為にどのように努力すべきかが課題とするべきです

行政区：中京区

・歴史、道徳の教科書について **【Forms から回答】**

中学歴史に興味があります。前回の教科書採択における帝国書院と自由社の教科書についてのやりとりをホームページで拝見し、安心している者です。帝国書院は前回の方が歴史的に弱い立場にある人側に立った記述が多く、これからを生きる若い人たちを力付ける雰囲気

気が強かったような気がします。気になっていた学び舎の教科書を初めて手に取りましたが、心が奮い立たせられるような内容で感動しました。

中学道徳3年東京書籍はエンタメからITモラル、ジェンダーについてまで読ませる工夫が散りばめられていて好感がもてました。

行政区：中京区

・社会の教科書について

中学校社会科

地理、地誌的分野／系統地理的分野の章立てがわかりやすく、地図との連関も考えて、帝国書院のものが良いと考えます。

歴史、近年の研究成果の反映と、より学習しやすい（発達段階に応じた）記述とを考えると日本文教出版や帝国書院のものが良いと考えます。高等学校地歴科との接続も考えると、歴史の見立てが国史＋周辺史ではなく、世界的な歴史の流れから問われていると感じました。その意味でも自由社、育鵬社の前近代の記述は“日本”という国民国家イメージをことさらに独自のものとして強調し、近代史では（公民的分野も含め）およそ歴史学の現場では使われなくなった用語記述も見られるなど問題があります。令和書籍はおよそ“教科書”の体をなしていません。このようなものに検定を通した当局の見識を疑います。

行政区：上京区

・音楽、器楽の教科書について

音楽・器楽の2社を見比べました。

教育出版の教科書は、記述がシンプルで楽譜が前面に出た構成ですが、教育芸術社は様な問いかけやQR動画の仕掛けがあり、学習する生徒をあきさせない工夫がある様に思いました。教育出版の教科書は先生の技量や経験の差が授業内容にかなり出そうであると感じました。ある程度同じ水準の学習機会を設ける為には、教育芸術社の方が良いのかなと感じました。

行政区：下京区

・歴史の教科書について

竹田恒泰さんの「国史教科書」は採用されないのでしょうか？

是非子供たちに「自分の国」を正しく教える教科書をつかって頂きたいです。

行政区：上京区

・音楽の教科書について

音楽の専門家ではありませんので、写真等につき申し上げます。

1 写真の上を書いてある歌詞が、教育出版の1年生「夏の思い出」「赤とんぼ」は白字の上に文字が有り、見にくいのではないのでしょうか？

2 年生・3年生は写真に直接文字が有り見易かったので整合性が無いように思います。教育芸術社は黒文字・白文字でコントラストがしっかりしていました。

2 表紙の絵ですが、教育芸術社は、アニメぽいのが気になりますが、今の生徒さんに合っているのでしょうか。教育出版はタッチに違和感がありました。（個人の意見です）

行政区：中京区

・歴史、公民の教科書について

「慰安婦」問題について、日本軍が朝鮮の女性を“強制連行”した事実は、歴代自民党政権が日本軍の関与と強制性を認めた“河野談話”があります。事実を否定することは許されません。太平洋戦争についても沖縄戦の学徒隊、民間人の集団自決も軍の関与はなく犠牲になった人の責任の様な書き方がされています。特攻隊員の死など、若くして戦争により多

くの人々が亡くなった事実を子どもたちに伝え、平和な世界を創り守るために、真実を知らせていくことが必要です。育鵬社、自由社、令和書籍は採用しないでください。よろしくお願いいたします。

行政区：記載なし

・教科書採択について

教科書を使う主人公は子どもです。教育委員会が一括して教科書を決める仕組みはどうかと思います。子どもの意見を子どもの一番身近な所にいる先生たちではないでしょうか。子どもたちに正しい歴史的にんしきを伝える教科書を使って下さい。

令和書籍や育鵬社、自由社の教科書は、一冊たりとも使わないで下さい。

行政区：中京区

・歴史の教科書について

育鵬社の中学歴史 p40 大仙古墳と始皇帝陵の広さの比較で、600 年前に作られたことや技術等抜きに優越感をうえつける教育はまちがいです。

p44 神道を天皇制と結びつけ、また神道を日本固有の宗教とするのはおかしい。

p49 天皇の系図を始め史実と証明されていない記述、天皇の記述が多い。

p54 神話＝天皇制の賛美ともとれる記述が多い。

p230 日中戦争の始まりは、事実でない記述。

p236 朝鮮からも徴用、徴兵され、働かされたとしか記述がないが、強制や従軍慰安婦の記述は抜けている。

p240 沖縄戦で日本軍上部の都合のよいとこだけの記述で史実をゆがめている。

p250 憲法の制定で、天皇の地位への影響をおそれ政府は GHQ の案を受け入れた。無理やり受け入れたと強調するのは、憲法改正をもくろむ改憲派の意見であって、教科書にふさわしくない。

p291 天皇は象徴で、政治活動はできないのに本書には、記述が多く、政府の天皇利用をそのまま記述。しかも多い。

東京書籍

p275 植民地から連行された女性、戦地で働かされた人もいたとあるが、強制連行や従軍慰安婦の記述なし。

自由社

p38 「神道とは何か」では史実でもないのに文化が日本人の中に息づいているとか「ご神体」「パワースポット」として力を得ようとしているとか歴史教科書に記述すべきではない。また神話の記述も多く、必要ない。

p245 第二次世界大戦で「聖断下る」この聖断という言い方はおかしいし、天皇の責任を問うことなく、安易な記述はよくない。

p257 「憲法の制定」でも、天皇の存続のため GHQ のいいなりにやったとは、改憲派の意向に添った記述。

p268 「昭和天皇の沖縄への思い」は無責任すぎる。戦争終結にあたり、天皇は、アメリカに沖縄はじめ島々を渡したことを忘れたのかと言いたい。

日本文教出版

P248 朝鮮、中国から動員したとあるが、強制連行、従軍慰安婦の記述はない。

行政区：記載なし

<京都市生涯学習総合センター山科（アスニー山科）> 2件

・音楽の教科書について

音楽について見比べてみました。2・3下に2社とも掲載されている花の楽譜を見ると、

教育芸術者は間奏でページの切れ目になっていますが、教育出版では歌の途中でめくる形になっています。このような細かい使い勝手にも配慮されている教育芸術者の教科書の方が、授業でも使いやすいのではないのでしょうか。

QRコードの内容は両社とも豊富ですが、各教材に合わせて都度QRコードが記載されている点も教育芸術社が良いと思いました。

※余談ですが、QRコードを使い意見書を投稿できるのは結構ですが、香川県のゲーム条例などで、同じ例文を大量に投書した例などもあり、わざわざ来場した者だけが、投書を一人一回のみできるような仕組みにするなど、不正防止の手立てもしっかりと取っていただきたいと思います。

行政区：右京区

#### ・歴史の教科書について

中学校歴史教科書を中心に見に来ました。全面カラーで横書きのものはとても読みやすく、生徒さんがとっつきやすそうに感じました。令和書籍社の教科書は縦書きで、本文が1色刷りで目を引きました。読みだすと止まらなくなり、本好きな生徒さんには面白いのではと思いました。また、古事記の国生みの場面が本文そのままに述べられており、最も詳しく日本の成り立ちを書かれているように思いました。

行政区：下京区

#### <左京図書館> 14件

##### ・歴史の教科書について

教科書が変わるたびに、子ども達の学ぶ量が増えて子ども達は大変だなあ、教える先生も大変だと思います。

歴史の教科書では自国のことばかりでなく、アジア、世界の国々との関係も含め、広い視野で学べるものが良いと思います。戦争に関する部分では、被害も加害も両方を正しく記述し史実を曲げずに学べる教科書を使ってほしいです。育鵬社、自由社の歴史、公民教科書は使わないでいただきたいです。

人は1人1人ちがうものです。「家族とはこういうもの」という決めつけや模範的な回答がわかりきっている道徳の授業や自己評価などは、中学生にとって苦痛であることも事実です。子どもたちが、つめこみでなく、意欲を持って学びたいような教科書選びと授業をお願いしたいです。

行政区：左京区

##### ・公民の教科書について

育鵬社の「新しいみんなの公民」のP45の象徴としての天皇のところで「古くから続く日本の伝統的な姿を体現したり、国民の統合を強めたりする存在となっており、現代の立憲君主制のモデルの1つとなっています。」国民主権の所で、天皇をことさら強調しているのはおかしい。

「平和主義と防衛」のP53

国防という自衛隊本来の任務をじゅうぶんに果たすためには現在の法律では有効な対応が難しいといった問題点も指摘されました。

現憲法をかえようとする書き方になっています。

行政区：左京区

##### ・歴史の教科書について

ひとりひとり知る権利を持つ未来の世界の一員である中学生が、現在明らかになっている歴史的事実を正しく伝えられる権利を持ち、その手がかりとして教科書に出会うのである。それ故、何千年もの時間を遡り、そこに生きた人達に想いを馳せて、記述が正しいのかどう

か考えられるようになるには、いろいろな立場からみる、考える、調べる積み重ねが必要である。

令和書籍に掲げられた要点の羅列では記録資料の多い近現代の事実でも、視点や、用語が偏っていると考えられる。歴史を知ること、ひとりひとりが主体となって生きるための知識・想像力・判断力を培うことであることを忘れてはならない。

行政区：記載なし

・歴史の教科書について

令和書籍（噂の！）をえつらんしようと来ました。

読み物としては中々面白いのですが、教科書としては天皇に関する記述が多すぎますねえ。著者のご先祖への愛慕が過ぎて、ひいきの引き倒しになってしまっている。読まされる中学生たちも迷惑なことです。紙や文字は読み易いけど、とにかく重い！！

表紙もロコツです。外国人観光客が土産にするにはいいのかも。

行政区：記載なし

・歴史の教科書について

育鵬社、令和書籍は歴史において真実が表示されていない。中学生達には真実を知ってもらい考えてほしいと思っている。

行政区：記載なし

・歴史の教科書について

自由社 新しい歴史教科書

P41 古代日本人のものの考え方「古代の日本人はこうした譲りあいの社会の在り方を理想としていたのです」→根拠は何か？古事記の記載？神話から歴史を、ましてやその内面がわかるものか。わかるとしても（わからないはずだが）古事記ができたのは8世紀だから、その時代のことを言っているのか？この教科書は全体的に神話と古事記を重く用いすぎ。

P282 自己犠牲の精神が命を救う

遠藤さんは確かにりっぱだったが、そのことを子どもたちにも同じように求めるのか？また献身的なはたらきをした公務員をたたえるのに天皇のことばを選んでくる感覚がおかしい。

P240、241 日本の占領政策を美化しすぎ。反発したのは日本語教育や神社参拝についてだけなのか。

行政区：左京区

・歴史、道徳の教科書について 【Forms から回答】

❖ 公民 ❖

- ・国民主権の項目で、天皇をことさらに強調している点が気になった
- ・憲法改正を推進しているかのような表記はやめてほしい

❖ 歴史 ❖

- ・沖縄戦で、日本軍によって集団自決に追い込まれたという記述がない

❖ 道徳 ❖

- ・愛国心を強制するような記述が気になった
- ・日本が愛されるような国であれば、自然に芽生えるものだと思う

行政区：左京区

・歴史の教科書について

令和社：日本のなりたちについての日本書紀の引用、おかしいのではと思った。わかりにくい表現。

山川出版：歴史写真が多いなあ

自由社：

学び社：わかりやすく、写真も多くよかったと思った。

大日本出版：歴史

東京書籍：歴史

始めていろいろな教科書を見ました。

表現がそれぞれに異なり、これを使って授業される先生方は大変だなあ思いました。一番わかりやすく思ったのは「学び社」でした。

行政区：記載なし

・歴史の教科書について

自由社 中学社会 新しい歴史教科書

神話による神々の系図など、科学的にもとづかない記述が多いようにみうけられる

山川出版社 中学歴史

従軍慰安婦等の負の歴史の記述がない様に思います。

行政区：左京区

・道徳の教科書について

中学生の道徳 1～3年 あかつき

①小さな勇気、いじめを考える ②自分の人生って、生命の大切さ ③夢へのステップについて考えよう

例えばスポーツ

自分を見つめ 考え、生きる時間、しっかり勉強 自分なりにして下さい。

◎今学校では小学生からいじめやグループでいろんな差別を受けて登校きょひ等している生徒がいる事、毎日テレビのニュースを見てビックリしています。中学の道徳の内容は全部読めてないですが、しっかり話し合い各々の生徒の立場に立った教育をお願いします。

行政区：左京区

・歴史の教科書について

○令和書籍「国史」教科書は非常に問題が多く、教科書として学校で使用されることには大いに疑問がある。まず「国史」という題名からして、時代錯誤で現代には通用しない。教科書の頁数も多く、カラー頁や写真も内部になく、中学生の学習には不適である。「古事記」や「日本書紀」を資料として掲載するなど、非科学的な記述が目立つ。このような本が教科書検定で合格したこと自体、文科省の姿勢を疑うものである。学校現場では全く通用しないものである。趣味の本と言うべきである。(P365の零戦の1頁大写真など)

○自由社「新しい歴史教科書」日露戦争の記述、コラムに問題がある。国家主義的で軍人の称賛が強い。戦争称賛が強く、教育には不適格。

○育鵬社「新しい日本の歴史」も太平洋戦争を「大東亜戦争」とするなど、現代の歴史学会、歴史教育には適わしくない点が見られる。

行政区：左京区

・歴史の教科書について

出版社によっていろいろあることがわかった。

材質はよくカラーもきれいな発色で印象はやさしいけど、自国の歴史をどの視点で見るかが学ぶ者に伝わるのか疑問が多かった。保護者にもっと読んでもらいたいと思った。

行政区：左京区



- ・保健体育の教科書について

保健体育（大日本図書）

環境汚染

食品の廃棄物

- ・自然環境を保全し公害を発生させない社会づくり
- ・健康被害をなくすための基準値を定める 守られているか調査をする

△生活ゴミ 各家庭で出す時（分別回収→資源の循環）によってゴミ量の減

**京都市**

プラゴミ 水洗いし、干して回収するが再利用なく焼却していると聞いています。→再利用の努力は？

現実の生活、地方自治によって等の取組を知らせてください。

トピックスのアドバイスは個人の努力だけではなく現状打破の為の工夫も一言お願いしたいと思います。

行政区：左京区

- ・歴史、公民、道徳の教科書について

中学の**歴史**教科書では、令和書籍・自由社・育鵬のものは、皇国史観に基づく記述が目立ち、むやみに日本を礼賛している箇所が多く見られる、また、日本の韓国植民地化や台湾の植民地化に対する反省が見られず、正当化しているなどしている点で、不適切であり、採択しないで下さい。その点、帝国書院発行の教科書は、日本の植民地政策に対して、一定の批判的視点も見受けられるため、これを推薦します。また**公民**の教科書では、平等権や「子どもの権利条約」をしっかりと説明し、主権や日本国憲法前文の解釈などをきっちり明記している点で、教育出版のものを採択してほしいと考えます。**道徳**については、日本教科書は女性を差別する考えを押し付けており問題があります。あかつき図書は国歌・国旗法にむりやり従わせようとする内容で許容できない。一番問題の少ない教科書として「光村図書」発行の教科書を推薦します。

行政区：左京区

### <伏見中央図書館> 12件

- ・歴史の教科書について

「自由社」新しい歴史 中学

◎沖縄戦→日本軍はよく戦い、沖縄住民もよく協力しました

の文章にイワカンを感じる。現在の沖縄についても記してほしい。

◎どの教科書も（社会 歴史）古代から始まっていて現代まで時間的にたどり着かないとよく耳にする逆の教科書は作られないのですか

行政区：伏見区

- ・歴史の教科書について

令和書籍「国史 教科書」は広く読んで見て、学んで頂きたい教科書だと思いました。

写真・図・イラスト・年表は役立つ資料として学生さんのみならず有益だと感じます。

勉強以外に読書の為手元にあると知識が増え、自ら考える力が養われると思いました。

教科書として採用される事を望みます。

行政区：伏見区

- ・歴史の教科書について

○自由社の「新しい歴史教科書」…まずP2の歴史を学ぶとはの記述に違和感を覚えました。「ご先祖が生きた歴史」「日本歴史の伝統」という点が強調されており、「日本と世界がどのような歩みを経て現在に至ったか」を明らかにするという視点がなく、生徒に日本の

「ひとりよがり」を植えつけかねない編集だと感じた。グローバルな世界で生きていく生徒の視点を養うには方向性が逆のように思えた。

○山川出版社のそれは、「考え」「深める」という次の高校段階に備えるための様々な資料や示唆があって（読み）学びごたえがあった。

○帝国書院は、近代までの歴史に中心が置かれ、第二次世界大戦後80年にも長い年月の現代史が薄っぺらいように思われる。現代をどう見るかの切り口をもっと提示してほしい。グローバルサウスやASEAN諸国のことなど。

中村哲医師の記述では、彼の徹底した平和主義のことも入れてほしかった。

○教育出版の「はじめに」は心にときめきを覚えました。グローバルサウスやアセアンは上記と同じ

行政区：伏見区

・展示会の案内について 【対応済み】

伏見中央図書館では、展示会が実施されているという案内が館内に見当たらず、どこに展示されているのかもとてもわかりにくかったです

次回からは、もう少し表示をふやすなど改善をしてください

行政区：記載なし

・歴史、保健体育の教科書について

◎歴史教科書について 国史と題する令和書籍の内容に驚きました。天皇制賛美がはなはだしく、最近の歴史研究の成果が反映されずこれを教科書としてよいのかという疑問をもちました。自由社・育鵬社も同様に、過去の戦争における日本の加害の問題を意図的にゆがめて伝えている部分もあり、教科書としてふさわしくないとしました。

◎保健の教科書について いずれも性の多様性やネット社会における性被害の防止など今日的な課題が反映されていて感心しました。特に大修館書籍のものが性の多様性についていねいに記述されており女子の月経前症候群や月経困難症についての説明もあって良いと思いました。

行政区：伏見区

・歴史の教科書について

現在、注目されている「社会」の教科書について、4社を見比べたが、各々の「社」の方向で、編集が違っているのに少なからずとも今からの「世界」「日本」を学ぶ中学生がどうとらえるか不安になった。

私達が学んだ世代とは異なるものの、価値観の違いはあるにせよ、しっかりと伝えてほしいと思った。現在のニュースのとらえ方、報道の在り方と、政治、経済、歴史、正しくゆがみなく後世に伝えてほしいと思った。人権、ジェンダー問題、憲法改正、歴史的に後世に正しく理解させてやりたい。切に願う。尚、学校の教師にも市民にもっと広くアピールの場を提供してほしいと思う。

行政区：伏見区

・国語、歴史の教科書について

中学は新しい自分づくりにもがき、本質的なものを感じつつも言語の面でも真理の面でも力をつけ学び育っていく大切な入口の時期です。その感性がじゃまくさいと思わず、これは！と目と心をとめるそんな教科書が魅力的ないいものだと思います。例えば光村の中学国語1. すがすがしい谷川さんの詩と夜明けの写真で始まり（写真はとても鮮やかな青春色が各章のとびらにも）、身近な科学の思考や西の魔女という思春期の揺れにやさしくも凛とよりそう物語や戦争と平和のことを心にぐっと響かせる米倉さんの物語など、内容も大切などとも良いものがしっかりとつまっている教科書だと思いました。自分づくりを切り拓

くかてとなる教科書は「わく」をつくっては、誰のための教科書か、なにかもくろみのある教科書で子どもたちに押しつけてくるものへと変わってしまう、そんな中の例えば令和書籍の国史教科書のようなものになってしまうのではとても残念に思います。一度も交代がなかったという王朝が、歴代天皇の継承が私たちのこの国を、この国の歴史を重ねてきた唯一のものなのではないでしょうか。

思春期を生きる子どもたち一人一人がかげがえのない人であるように、より良い生活のために日々を懸命に生きる民が汗を流し、戦争ではなく平和を願って、歴史の誤りはしっかりと真実に向き合って反省し、みんなの幸せ（一個人の幸せではなく）を築いていける人格をていねいに育む方向が大切だと思います。「わく」にはめるような、もくろむ方向にだけ押しつけるような令和書籍には反対です！

行政区：宇治市

- ・歴史、公民の教科書について

育鵬社の歴史について、同じ神話（p54）を記述している部分でも日本を賛美するような語りが見られ、冷静に読みとこうとする扱いになっていない。育鵬社のイラスト男はつめ襟、女はセーラー服。いまだき減っているのにどちらかという育鵬社の記述は日本側を擁護する姿勢が見られる。公民SDGs16、なぜ北海道に拉致被害者の写真 なぜもっと違うものにしないのか。令和書籍にいたっては、教科書とは似ても似つかない。一方的な政府寄りの考え方を一方的に押しつけている。「国史」と言う題名も恐しい  
同じ単元を教えるのでもどこに視点を置くかで違ってくるどちらの立場でもなくいろいろな意見も載せてほしい。教科書に書いてあることが真実のように見えるので片寄りのない中立の立場で書いてほしい。大空襲も一方的に日本に同情味方しているが、加害も行っているではないか、と思いました。

行政区：伏見区

- ・歴史、公民、道徳の教科書について

歴史と公民の教科書を閲覧しました。

令和書籍の国史は文章がやたら多くて読みづらかったです。帝国書院の本が社会の中では一番絵もレイアウトもいいし、いろんな分野を考える契機になると思います。沖縄戦や日中戦争についてもきちんとふれていたし、女性活動家の考えや母性保護の記載もいいと思います。ただ慰安婦の存在の記載がないのが残念です。

道徳の教科書については、多様性やジェンダー、人権等いろんなケースについて考える場面がある教科書がいいと思います。LGBTQ+は、考えることや、みんなが違っていいことなど、選択的夫婦別姓について触れている教科書はありませんでしたが、これから大人になる学生について考えてほしい課題の1つだと思います。

行政区：伏見区（深草学区）

- ・教科書展示会、社会の教科書について

○案内はあるものの、どこでどのように展示されているかわからず、職員さんにきいて教えてもらってやっと見る事ができた。子どもたちの教科書がどのように決まるのか、市民も見ることができ、意見が言えること、ほとんど知られていない。もっと市民の目につくようにすべきだと思う。

○実際に学校で教える先生方が、見に来られているのか…？名ボには現役教師とかかかっている人はいなかった。一般市民も興味をもって見る事ができるように図書館での展示はありがたいが、教師には必ず見て意見が出せるように学校での回覧をすべきだと思う。

○令和書籍の『国史』を見て、“国生み神話”から始まり、なかで天皇に対する言葉使いなども教科書ではありえない！天皇賛美で歴史の事実がゆがめられていると感じる。戦争賛美の表現が多く、絶対採択しないでほしいと思った。

○ジェンダー平等や性の多様性、いろいろな家族のありかたにふえたものがふえ喜ばしいと思えました。学校の授業のなかでしっかり扱って下さい。

行政区：伏見区

- ・理科の教科書について  
中学理科1年生用の場合  
啓林館はポイントなどで実験のこまかな注意点に触れているので、安全上の配慮がしやすい  
大日本図書には科学のあしあとで、歴史上の科学のエピソードが載せられていて、興味をもたせる内容になっている。  
グラフの書き方は啓林館も大日本図書も…を・であらわしているが、×で書く方が点のひろがりが出ないで、好ましい  
ひろがりが出る…不正確になりやすい。  
2年生用 鉄と硫黄の反応実験のところが啓林館では教科書の中ほどより後ろよりなので、教室をしめきる季節にならないか心配  
大日本図書では有毒気体の発生にかかわる注意がやや詳しい  
刺激と反応の実験で、ものさしを持つ人の手が、ものさしをつかむ人から見えないように工夫する必要がある。この部分はパソコンの画像で反応させる方がより正確な反応時間を測ることができる。

行政区：伏見区

- ・教科書展示会について  
どんな教科書を使って指導されるか、という事は子どもたちにとってとても大切な事だと思います。正しい知識を持ち  
豊かな感性を育ぐくむ教科書！！とは！！  
時間がなく少ししか閲覧出来ないままになります。どうか、もっとも一と、長い期間にしてもらえないでしょうか。1weekって、1回しか来れないです。1回では、なかなか見れないです！！よろしくお願い致します！！

行政区：伏見区（深草支所）

### <東山図書館> 3件

- ・歴史の教科書について  
令和書籍の国史教科書を読み、まずこれが教科書？小説かと思いました。  
「国史」という教科は現在あるのか？と思いましたが、P296「福沢ゆ吉の母は偉かった」P335「日本を小国から大国に押し上げた明治天皇」とか見出しがあまりにも主観的で客観性に欠け、史実を幅広く教えてきた教科書とは全く別の読みもののように感じました。P394「歴史について議論しよう、良かったか、悪かったか？賛成か反対かでもかまわないので歴史について議論することで参加することになるとありますが、教師はそんなグループ討論をさせてどんな風にそのテーマをまとめるのかとても心配になりました。この本の著作者も2人名前がありましたが、お一人は明治天皇の血筋の方のようで、主観的な歴史観をもたれていることに納得しましたが、他の教科書では複数の著作関係者の名前と肩書きがきちんとついていることを思えば、あまりにもおそまつな読み物と思います。この教科書では高校受験や海外で学ぶ時なども、本当に困ると思います。子どもたちに確かな学力をつけるためにもぜひ一般教養をきちっと学べる教科書を学校では使用して下さい。

行政区：伏見区

- ・歴史の教科書について  
令和書籍の「国史」は、執筆者竹田氏の主観で書かれているのではと思う。作家ということで、小説を自由に書くのはかまわないが、中学校の教科書としては不適切です。この教

科書で学ぶ中学生が、正しい歴史観をもてるとは思えません。

行政区：記載なし

・歴史の教科書について

○全体にQRコードなどでの読み取りも多くなっており、指導される先生方も大変ではないかと思う。

○社会科歴史などは、記述が片寄っているように思うものがある。令和書籍は天皇の記述の所で敬語を使うなど、押しつけを感じる。戦後の天皇は、しょうちょうとなっていることもふまえ改めてほしい。

歴史の事実はきちんと表わしてほしい

アジアの国々と日本のことは特に正しい記録を教えてほしいのでしっかり向き合える内容にしてほしい。現代における所は、我々の時代もそうだったが、年度の後半にさしかかり教える方も時間がなくなり、途中で終了することも多かった。隣国への記述なども事実にとった正しい記録を基に、大切に教えてほしいので、教科書の検定は大切である。

行政区：東山区

<吉祥院図書館> 6件

・歴史の教科書について

令和書籍は、使かいにくい教科書と思いました。内容も天皇系譜がくわしくならび、必要性を感じません。慰安婦について、日本国憲法のでつくられた経緯も、アメリカにおしつけられたと強調されているようで、異和感あります。

育鵬社とともに社会科の教科書にふさわしくないと思います。採用しないでください。

歴史は正確に事実を教えたいと思います。

学び舎は楽しく学べるものではないかと感じました。

行政区：南区

・歴史の教科書について

主に歴史の教科書を見せて頂いたのですが、(4社程)特に異和感を持ったのは「令和社」の「国史」。本の形態(厚さ)が見にくい。重い、堅い、他社の本と比べてむつかしく感じます

他の3社(山川出版、自由社、日本文教出版)については、色づかい等、写真や絵も使いながら、又、日本の歴史と世界史が並列されており分かりやすいかな?と感じました。

行政区：南区

・歴史の教科書について

はじめて来ました。時間をかけてはみなかったですが私の思いでは育鵬社がいいように思います。

行政区：南区

・歴史、保健体育の教科書について

中学社会 ともに学ぶ 人間の歴史「学び舎」は写真や資料もわかりやすくていねいに記載してありぜひ子どもたちに学んでもらいたいと思いました。また東京書籍や山川も比較的わかりやすかった。反対に自由社育鵬社など日本史世界史が入りくみ非常にわかりにくく「大東亜戦争」など侵略戦争の真実を隠しており子どもたちが歴史を学べるとは思えない自由社公民も現政権のごきげんとの印象をうけた。ひどいのは令和書籍の国史ですが中学の歴史は日本史だけでなく世界史も学ぶのになぜ「国史」なのか。検定をなぜとおったのか聞きたい。全く常識を疑う

保健体育では性被害に合う子どもたちが増えている

もっと包括的性教育をとりあげてほしかった。QRコードが多いが、子どもたちが安易に情報入手できるのが本当にいいのか。またその内容まで確認できたのか知りたい。

行政区：下京区

・歴史の教科書について

○令和書籍—なぜ国史（歴史でなく）

この教科書の課題の中に、皇室は現存する「世界最古の王家」とも言わます。？と調べてしまいました。写真がなんだか白黒で他のより戦争などの写真がきになりました。

○学び舎 わかりやすいと思いました。

○自由社 P54 年金についての事どのように学ぶのだろう？

中学校教科書のほんの少し手にとることができ

自分の中学校時代の学びを思い出しました。

みれる機会や他人方々にもそのことを知らせてほしい。

行政区：下京区

・歴史、公民の教科書について

社会 歴史教科書について—

○令和書籍「国史」は、全体として見て、学習指導要領の範囲を逸脱している部分が多いと感じる。とくに天皇家の皇位継承図、「男系天皇を確保できた理由」などの表現、天孫降臨など、古事記、日本書紀の内容を多く引用している点など、中学生が学ぶ内容としてふさわしいのか疑わしい、この教科書がなぜ検定を通ったのか、そのこと自体に多いに疑問がある。

○自由社新しい歴史 はじめに「神話が語る国の始まり」として、天孫降臨、国譲り神話などを詳しくとりあげているが、上記のとおり、中学生の学習内容として、必要なのか、疑問。

上記 いずれの教科書も太平洋戦争の描き方にも『アジアの解放』のためなどの記述、戦艦や零戦の図を大きくのせるなど、戦争の反省やそのために苦しんだ日本・アジアのことなどから大きくずれている。

以上の点からこの2社を採択されないよう希望します。

公民 教科書について

○育鵬社「憲法改正」の議論についてとり上げているが、「改正ありき」になっていないか。現行憲法を守ることの意義を強調すべきでは？「平和主義と防衛」では、ことさらに安全保障環境の危機をあおり、他国に比べて日本の国防費は低いとの表現には問題があると感じる。公民教科書には育鵬社はふさわしくないと考えます。

行政区：南区

<醍醐中央図書館> 7件

・教科書展示、公民の教科書について

住まいの近くで、展示会が行われているので、ありがたいのですが、教科書が多くて、目を通すのに時間が要ります。展示期間が短いのが残念です。

今回は、公民教科書（帝国、自由社、育鵬社）を見ました。憲法の扱いで、自由社、育鵬社に疑問を感じるどころがありました。

平和主義では、自衛隊の活動が多く紹介されたり、安保条約を肯定するなど、いろいろな考えがあることが併記されていません。その結果、子どもたちに憲法改正へと誘導するような記述がされているように思いました。この二社の教科書は、全体的に政府の意向を反映する内容ですね。

行政区：伏見区

・教科書採択について

教科書検定は誰がどこの部の人をしているのでしょうか。

令和書籍を見ても、これが中学生が学ぶ教科書かと疑問をもちます。歴史教科書を中心に見ました。明治～現在（代）を見比べましたが、令和書籍の国史、育鵬社、自由社党は正しい歴史がない

東京書籍等は第1次、第2次世界大戦についても国民の状況、政府の認識等、納得のものでした。日本の正しい、本当の歴史を学び、これからの日本をどう考えていくのか学んで欲しい。

令和、育鵬社、自由社は子ども達に与えて欲しくない。各教科書をじっくり見せて頂きありがとうございます。

行政区：山科区

・歴史の教科書について

自由社の歴史教科書の226ページについて共産主義とファシズムについての記述が、違和感を覚えました。学問的な知識としてまちがっているように思えます。

行政区：伏見区

・歴史の教科書について

歴史の教科書 2冊参考に見ました。

帝国書院はしっかりと歴史をとらえ、日本、世界との関係を表していたが、自由社の歴史は一方的な部分もありました。帝国書院の憲法の部分は基本的人権をしっかりとらえ、憲法を学ぶ上での大切な部分を最初に明記してあった。

行政区：伏見区

・歴史の教科書について

教科書は子どもの成長、未来の生き方を学ぶ大切なもの。どんな教科書で学ぶかは、大きな問題である。その採択に学校現場や保護者・市民の声が大いに反映されたいが展示会の開催がもっと広く宣伝され、期間も長くして多くの声を望みたい。

- ・令和の国史は戦前の皇国史観に基づいていて神の国生み神話から始まり科学的でなく、採択しないで下さい。
- ・教科書は真理・真実を大切にしてほしい。
- ・令和の他、育鵬社、自由社の歴史の教科書も、戦争の事実を正確に伝えず賛美しているような書き方で、採択しないで下さい。
- ・育鵬社、自由社の公民は日本国憲法の理念をゆがめ子どもに憲法改正に導こうとしているような記述あり、採択しないで下さい。
- ・とくに採択してほしくないものは①育鵬社 歴史・公民②自由社 歴史・公民③令和 歴史

行政区：伏見区

・歴史の教科書について

社会科教科書の沖縄戦の部分の記述について

教育出版の歴史や東京書籍の歴史などには、「日本軍によって集団自決に追いこまれた住民もいました」と歴史の事実を則して記述されていたが、令和書籍の国史には、「逃げ場を失って自決した民間人もいました」との記述で、「日本軍によって」とう文が省かれていた。事実を則していない教科書は、不適切だと思う。

また、令和書籍は「日本軍による南京大虐殺の根拠はない」P.364 に書かれていたが、資料は大量に見つかっているので、これも事実を反する。

この出版社は（万世一系による継承）を重んじ、戦争を賛美している傾向があるので問題だと思った。

自由社の歴史教科書の 244 ページ、沖縄戦の項で「日本軍はよく戦い、沖縄住民もよく協力した」とあるが、住民は利用されたという事実をきちんと記述するべきだと思った。

行政区：伏見区

・歴史の教科書について

子ども達が一年かけて学ぶ教科書がぶ厚くぎっしりなのに驚ろくと同時に重さにもびっくり…令和の国史教科書に戦前に逆戻りしているのかこれが検定に通った教科書なのかと…最初の系図から不安を感じました。

とても全体はみられませんがこれから作っていく子ども達が歴史の大まかな流れやその時の問題点とかを通し世界が戦争もなくお互いを認め合いながら平和で幸せに暮らしていけるための指針になる教科書を望みます

行政区：伏見区

<北図書館> 17件

・歴史の教科書について

令和書籍

国民主権の憲法の本質から大きく逸脱した内容になっている図なども白黒のインサツで一目見て読むのがしんどい。「国史という名前だが、世界の歴史も教えるべきではないか。

- ・中学生にとって楽しく学べる内容になっていない。
- ・天皇礼賛の内容になっている象徴である
- ・大太平洋戦争を大東亜戦争と表現していて東南アジア諸国の人々を苦しめた戦争に対する反省がない

行政区：上京区

・公民の教科書について

育鵬社…“基本的人権の尊重”人権が公共の福祉によって制限され又それを、国民は権利を濫用してはならずと表現している。人権のとらえ方が、とても狭く、何人にも個人として尊重されることを保障した日本国憲法のとらえ方から、遠く生徒に片よった認識を植えつけてしまうのではないかと思ひ、不適切と思ひます。

行政区：北区

・歴史の教科書について

自由社歴史教科書…やたらと神話についてページを作っている。教科書としては、事実を中心とした方がよい。日露戦争の記述（コラム）が「当時の日本人は日露戦争を『わがごと』のように考え、さまざまな協力を惜しまなかったのです」など国威発揚で気持ち悪いです。日露戦争でも多くの兵士が亡くなっています。第2次大戦争の記述に関しては、全体的に、戦争賛美、「自存自衛」の立場で書かれており、中学生に手渡すには不正確なものであると考えます。

学び舎歴史教科書…女性の人権のこと、社会運動の広まりが具体的に書かれていてよい。民衆の視点に立った記述が多い。戦争の加害、被害について正確に書かれている。

行政区：北区

・展示会、歴史の教科書について

前回までは、教科書展示・意見を書く場が独立してあったのに、今回は書く場も



設けてられない。児童閲覧席とある場所が空いていたので書いているが、子たちが来れば除かねばならない。せめて独立した意見を書く場が欲しい。

まずもってこれでは意見を求めていると思ってしまう。

今回は、社会の教科書が歴史に9社が出版し、日本人の大事な歴史観を作るのに、様々な立場を押しつけようとしていることを感じた。特に令和書籍のは、形も小さく字も小さく写真も白黒で、中学生にとっては読みづらいものとなっているし、内容的にも例えば「満州国建国の歴史的意味」というコーナーで「満州国を独立国とした」と、書いているが「日本の傀儡」であること、決して真の独立国ではなかったことをごまかして書いている点など、歴史教科書として問題があると言わざるを得ない。これに限らずすべての教科、正しいことを教え、義務教育の仕上げとするにふさわしい教科書を、と願う。実用本位より、心の成長をうながす国語の教科書も欲しいと思った。

行政区：上京区

・歴史の教科書について

学び舎は心あると思います。

頭のやわらかいうちに子ども自身に考えさせるためのよい教材と思います。

育鵬社は使ってはいけない！教える先生に困惑が生じるはず。

自由社「新しい歴史教科書」P254兄妹の対話、バカ？「日本は戦争をしたくなかったのに、引きずり込まれた」はウソ！さらにウソの歴史教えるのか！

ギャクタイ、犯罪だ。

行政区：記載なし

・歴史の教科書について

(令和書籍) 国史教科書と(学び舎) 発行のともに学ぶ人間の歴史を中心に

国史教科書は教科書のていをなさない。文科省がこのような教科書にOKを出したことには驚きをかくさない。それに対して、ともに学ぶ人間の歴史は、わかりやすく、ためになる。国史教科書を文科省が検定を許可するには、文科省の見識をうたがう。

行政区：上京区

・歴史の教科書について

○自由社・育鵬社…“歴史の発展”というポイントから外れている。(大きなでき事中心) 又 皇族・神話と“日本人の心情”??を結びつけようとする意図が感じられ、自由な心のありようを、一つの方向に向かわせていこうという意図にとれる。

○東京書籍・教育出版・日本文教出版・帝国書院…内容が多く、学習アプローチの方法まですべてとり上げていて、教科書の“負担”が大きいと思う。文字が小さい。内容は別として…

(山川出版社・学び舎) …歴史の中で生きる人々(民衆)に視点をしっかりあててあるように思う。人々と政治・社会のかかわりを歴史の見方の中にしっかり入っていると思います。

アイヌ、沖縄(琉球)の問題も、歴史の流れで記述されていて、現在の問題となっていることをとらえる上でも、大切な知識を育んでくれると思います。

行政区：北区

・社会の教科書について

社会

#### 自由社の歴史について

日本の歴史に重点を置きすぎていると感じた。歴史というのは、様々な立場の人々でつくられるものだというのが定説になっているが、自由社の歴史教科書は残念ながらそうになっていない。「大東亜戦争」という言葉も、戦後否定されたはずなのに使われていて違和感を感じた。

#### 自由社の公民について

家族・愛国心など強調している。象徴である「天皇」のお仕事に、ページを割きすぎだと感じた。憲法の三原則がわかりにくい編集になっている。

行政区：上京区

#### ・道徳の教科書について

##### 東京書籍

ユーチューバーで若い世代に人気のあるHIKAKINの文章が入っている。子どもの権利条約についての紹介がある。第5福竜丸、桃田賢斗の文章、セクシャルマイノリティについて考えさせる文章など、現代の問題について考えさせる内容が生徒に身近な人の文章で紹介されていて、道徳が固苦しいものから身近なものに受けとめられるのではないかと思います。

行政区：上京区

#### ・社会の教科書について

##### 育鵬社

公民…憲法の三大原則である国民主権についてより、象徴である天皇についての記述が多いのはいかがなものか。平和主義についても、自衛隊・防衛のことなどに力点が置かれすぎだと感じた。

歴史…日本の歴史が中心になっている。神道が日本人の宗教であるかのような記述はかたよっていると思う。明治時代に制定された大日本帝国憲法を様々な問題点（人権の観点から）を抱えているにもかかわらず高く評価しすぎだと思う。

行政区：上京区

#### ・社会の教科書について

##### —社会—

##### 帝国書院

**公民**は憲法についての記述が丁寧にされていて、わかりやすい。国の基本となる憲法について、しっかり知ることは大切だと思うので、良いと思った。

**歴史**女性についてとりあげているのが多くて、ジェンダー平等を進める点で、中学生が学ぼうと、大切なことをとりあげていると思う。

行政区：上京区

#### ・国語、社会の教科書について

国語—中学1年—東京書籍…「世界を広げる本」の中に「平和のバトン」が掲載されていた。社会（歴史）で取り扱ってなくて、あえて国語で扱っていて仲々いいと思う。

中学1年—三省堂・資料編の中でだが落語が取り扱かわれてる。日本の文化として知るキッカケになりそうでおもしろいと思う。

歴史—育鵬社—P 255—「安保条約の改定に反対した人々は…」あえて調べなくてもよいのでは。本文中に入れるべき。安保条約の内容をしっかり学ぶ方が先だと思う

公民一育鵬社 選挙に行つて投票することの大切さを教えてほしい

行政区：上京区

- ・歴史の教科書について
    - ・令和書籍の「国史」教科書について…中学校の歴史は日本史だけでなく世界史も学ぶことになっているのに「国史」となっている。世界史が混在している。高校で学ぶにあつて学力の差がつくと思われる。またその先の大学受験にとつても不利になる。執筆者は学生にさせたという情報もある。生徒に学力がつかない教科書だと思う。
    - ・育鵬社の「新しい日本の歴史」について…①鎌倉幕府が開かれた年については、1180年、1183年、1185年、1192年などいくつかの説があるのが研究の到達点だが、1192年の朝廷から征夷大將軍に任命された年を平安・鎌倉の区切りにしている。②太平洋戦争の定義を「自尊自衛の戦争とし大東亜戦争と名付けた」という戦争美化につながっている。他国を植民地にしたという記述がない。2つの例からも現在の歴史学の研究成果を反映しておらず間違つた記述が多いので高等教育へ進む際に、学力の不足がおこる懸念がある。
    - ・自由社の「新しい歴史教科書」…育鵬社の②と同様、大東亜戦争（太平洋戦争）と書かれていて、他国を植民地にしたという記述がない。逆に「アジアの人々を奮い立たせた日本の行動」とあり、世界的に認められた歴史認識とは異なる記述であると思う。将来高等教育へ進んだり海外留学した際には生徒がはずかしい思いをすることになる。
    - ・育鵬社「新しいみんなの公民」の「国民主権と天皇」の項に、日本の象徴天皇制について、「現代の立憲君主制のモデルの1つ」との記述があるが、日本は立憲君主制ではないので間違つた記述をしている。日本国憲法にある国民主権の説明頁に国民の写真ではなく天皇の写真が4枚のついている。主権者としての国民はどこにいったのか？また「憲法改正のしくみ」で自民党のポスターが使われている。偏つているのではないか
- 自由社の「新しい公民教科書」の第1節に「天皇の役割と国民主権」の項目立てについて、育鵬社同様「立憲君主制」としている誤つた記述である。
- ・歴史は東京書籍を選んでいただきたい。

行政区：北区

- ・歴史の教科書について
  - 現在中学公民で使われている「帝国書院」の教科書には憲法の項目で「非核三原則」の事や平和主義についてしっかり書かれていると思います。
  - 育鵬社の教科書では広島原爆投下後の写真も小さく、「非核三原則」なども名記されず、平和主義の視点が弱いように思いました。
  - 今、ウクライナやガザなど世界で平和がおびやかされている中、もっと、平和について、位置づけを重視してほしいと思います。

行政区：北区

- ・歴史の教科書について
  - 育鵬社の教科書みっていますが平和主義と防衛の課題の記述など、納得できません、もっと原爆投下うけ、憲法9条かかげている日本の役割を強くうち出し、教育の中で話してほしいです。平和の記述をもっと過去の日本が侵略戦争おこした事実を正確に伝えてほしいです。
  - 学び舎「人間の歴史」歴史の背景が忠実に求ずいてかかっているように思います。たとえば、関東大震災—いわれなく殺された人びと—日本の中国侵略鉄道爆破から

始まったなどなど孫を育てる年代となりましたが、孫にはこんな教科書で学んでほしいですし、私も学びなおしたいです。

行政区：北区

・歴史の教科書について

歴史教科書が面白くないのは、様々な学者の文章をつなぎ合わせているだけなので、歴史としての一体感がないからだと思っています。

令和書籍の本は、各時代各項目が繋がっており、読みやすくかつ面白いと思いました。学生時代に、このような教科書があれば、私の頭は良かったのだろうと思いました。そして歴史が好きになっていたのかもしれませんが。

それと学生時代に何故、歴史教科書は横書なのだろうと思っていました。計算式やアルファベットがあるわけではないのに…

その意味でも、令和書籍の本は斬新でした。

行政区：上京区

・歴史の教科書について

二三の歴史教科書を拝見し、歴史とは事実にもとずいて、物や資料にあうものを提供し自ら学びとるものだと思います。物語りとしてとらえると誤解が生じやすく、自分の好みにはまりやすくなります。育鵬社、自由社のものは物語りだことわってはいませんが神話の内容をくわえてあるのがきになります。物語りならフィクションとして楽しむべきで教科書にとりあげるべきではありません。

学び舎のものは客観的事実をふまえ、自ら学えられる内容であり、ぜひ教カ書として採用していただきたい。令和書籍のものも見てたしかめたかったが、残念ながら見る事が出来なかった。次の機会があれば是非見てみたい。

行政区：北区

<洛西図書館> 11件

・歴史の教科書について

歴史の教科書を中心に見ました。まず令和書籍の教科書が「国史」とされていることに驚きました。日本の国土が二柱の神によってできあがってきたこと、天皇家がそのあとを継いで続いていることが示されていますが、この考えにより、各種の戦争が起こり、多数の犠牲者を生み、いまもまだ苦しんでいる人々がいることを忘れてはいけません。日本の侵略行為を「快進撃」と書くのは危険だと思います。「日本国憲法」が制定されるまでの過程がとても詳しく書かれ、わかりやすいのですが「アメリカから押しつけられた」としていることは納得がいきません。ベアテ・シロタ・ゴードンさんのことは一切記されていません。女性の活躍が書かれていないことや民主化運動に触れていないことも気になります。

育鵬社の「新しいみんなの歴史」においても国生み神話が重視され、科学的な視点が欠けていると思います。日本国憲法の「国民主権」「平和主義」「基本的人権の尊重」の三本柱が明記されていないことは問題です。

学び舎の「ともに学ぶ人間の歴史」は、庶民の暮らしや考え方、行動がよくわかり、読み物としても読んでいたいと思わせる書き方でした。大人の学び直しの教科書としてもおもしろいと思います。

行政区：西京区

・国語、保健体育、歴史の教科書について、教科書全体について

国語QRコードについて。QRコードがどのように扱われるのか、くわしくは知

りませんが、授業でどのように使われるのか、教員が事前準備で忙しくならないか気になっています。又、子どもの誤操作で学習は、関係ないところにアクセスしないかが心配です。

保健体育の教科書で、体の成長で「性」について、ページをさいてくわしく記述されていて、思春期の子ども達にとって良い内容だと思います。70代の女にとっては、何も知らなかったことが残念に思うこともあります。子ども達が正しい知識を身に付けられる様、もっと多くの教科書で取り扱ってほしいです。

令和書籍の国史。冒頭の神武天皇が国の始まりにはびっくりです。歴史は多くの学者や研究者・古文書の成果によるものと考えます。(変更される様な新事実が出るかも)歪んだ歴史感を持たせるような内容の教科書に採択しないでほしいです。

自由社の新しい歴史。「大東亜戦争」という言葉は侵略を意味するという使用しなくなったのではないか?「憲法の制定」はアメリカの押しつけであるかのような記述があるが、日本の改革であったように私は受けとめています。

教科書全体：1冊の本が重すぎる。紙質を変えられないか。

育鵬社の公民、憲法について「押しつけである」「情勢に応じて」といいながら改正すべき方向にあるように思います。

令和書籍、自由社、育鵬社の教科書は採択してほしくありません

行政区：西京区

#### ・歴史の教科書について

- ・日本国憲法のページに興味を持ち、その部分を比べて読みました。
- ・国民主権・平和主義・基本的人権の尊重の事項に触れていない教科書もあり驚きでした。
- ・自分や子が学ぶなら、帝国書院が良いです。右ページはしの年表区分がとても役立ちます。
- ・自由社の教科書は、為政者からの視点で書かれています。
- ・国史の内容はフィクション、物語でした。教科書では無いです。

行政区：西京区

#### ・歴史、国語、保健体育、理科の教科書について

国史教科書の「教育勅語」の説明が“天皇がお悩みになりました”とあるのが違和感あった。「明治天皇は悩んだ」で良いのでは?そして、大人の読み物だと感じる。これで勉強する気になるかな、と疑問だ。

教育出版の憲法が巻末に載っているのが良かった。目について読むように存在しないと機会がなくて知らないで終わる一のが残念だし。

中学の国語の教科書は、古い物語というと“走れメロス”と“坊っちゃん”しかないのだろうか。全文が無理で続きが読みたいと思わせるところで切れたとしてもそこを入口に小説に向かうという機会を作って欲しい。

勉強の「やり方」の説明が多すぎる気がする。そこは教師に任せられないのか。放射線被ばく量の記載が保健体育と理科とでかなり違いがあり、かえって混乱しそうだった。どこまで詳しく学習するかはわからないけれど、子ども達の健康に関する情報はなるべく正確なものが欲しい。

行政区：西京区

#### ・歴史の教科書について

新しい日本の歴史 育鵬社 について

太平洋戦争への記述が正しく書かれているかが不明りょう。

特に日本が侵略した事がわからない正しい歴史を伝えて欲しいと思います。

行政区：西京区

・歴史の教科書について

今回はじめて出た令和の国史を見ましたが、まるで天皇の本の様でした。沖縄戦の事は何人死んだかぐらいで本土線のことが具体的に書かれていなかったのが残念です。犠牲になった人のことなど知らせるべきだと思います。

行政区：西京区

・歴史の教科書について

「ともに学ぶ人間の歴史」中学社会  
を読みました。

日本の歴史の中で人々の暮らしや生き方が様子はわかりやすく記されている。歴史をゆがめず、正しくそのまま子ども達に教えることの大切さを思う。女性が長い間、しいたげられてきた事実やその中で前進してきて歩みなど共感できるところがあり、これを子どもにも教えて欲しいと思います。

行政区：西京区

・歴史の教科書について

- ① 神話を神話として語っておられるか
- ② 「神」の現実的解釈は傾っていないか  
など、注目させていただきました。

- ① 近代現代の西洋諸国との関係
- ② 同じくアジア諸国との関係  
など、国際的評価にたえるのか注目させていただきました。  
ありがとうございます。＜「自由社」の歴史＞を拝見しました。

行政区：西京区

・社会の教科書について

地方から世界へ生きていくために学ぶ必要があります。

いつも充実感があるという毎日が過ごせますよう、現実の出来事のしらせがもっとほしいです。(育鵬社)

行政区：記載なし

・社会の教科書について **【Forms から回答】**

今後、教科書みほん本を見れる機会もあまりないと思い展示会へ来ました。今の子どもたちはこんな教科書で勉強しているんだなと感慨にふけりました。来てよかったです。中学生となる甥姪たちの手助けに役立てようと思います。

行政区：西京区

・歴史の教科書について

令和書籍の国史教科書には驚きとともに、国民主権の日本の子どもにこの教科書で教育してもよいとした検定に驚いています。天皇を中心とした記述、日本をことさらに「最古」であるとか、真実以上にりっぱな国、特異な国であるとみせようとする意図には、現代の国際社会で、世界の国々の人々と力を合わせていかなければならない子どもたちにまちがった先入観を植えつけるように感じました。令和の教科書は採択されないよう、また、あの戦争に対してしっかりと反省を記述していない教科書は、憲法に反すると思いますので採択されないよう望みます。

行政区：西京区